



参考資料



参考資料 1 下諏訪町地域新エネルギービジョン策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 下諏訪町における地域新エネルギーの導入の基本指針となるビジョンを策定するため、下諏訪町地域新エネルギービジョン策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 策定委員会は、下諏訪町新エネルギービジョンの策定に係る方針や内容に関し、検討及び協議を行う。

(委員)

第3条 策定委員会の委員は、新エネルギーについて識見を有する者及び普及啓発に資する者のうちから町長が委嘱する。

2 策定委員会は、委員10人以内で組織する。

(任期)

第4条 策定委員会の委員の任期は、第2条に定める任務が終了するまでの間とする。

(委員長)

第5条 策定委員会に委員長を置き、委員の互選により選出する。

2 委員長は、会務を総理し、策定委員会を代表する。

3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 策定委員会の会議は、委員長が招集し、委員長はその会議の議長となる。

2 委員長は、必要があると認めたときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を聞くことができる。

(報酬及び費用弁償)

第7条 策定委員会の委員の報酬及び費用弁償は、特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和45年下諏訪町条例第3号）の規定により支給する。

(庶務)

第8条 策定委員会の庶務は、企画政策課において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、町長が定める。

附 則

この要綱は、平成17年7月15日から施行する。

参考資料2 下諏訪町地域新エネルギービジョン策定委員会委員名簿

	氏 名	所 属 等
委 員 長	大 澤 清 一	長野県工科短期大学校副校長
副 委 員 長	小 林 清 造	下諏訪商工会議所副会頭
委 員	沖 野 外 輝 夫	早稲田大学人間科学部特任教授
〃	大 日 方 正 明	諏訪地方事務所生活環境課課長
〃	今 井 靖 典	J A信州諏訪下諏訪支所所長
〃	小 池 保 二	中部電力株式会社諏訪営業所所長
〃	小 口 弘 子	下諏訪町消費者の会会長
〃	河 西 達 雄	下諏訪町教育委員会委員
〃	瀧 澤 三 喜 雄	下諏訪町議会議長
〃	長 崎 政 直	下諏訪町助役
オブザーバー	経済産業省 関東経済産業局 資源エネルギー部 エネルギー対策課 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)	

参考資料3 策定委員会開催記録

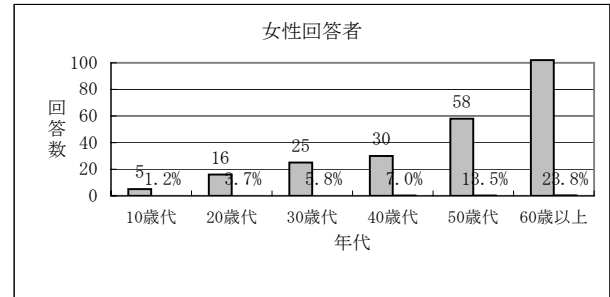
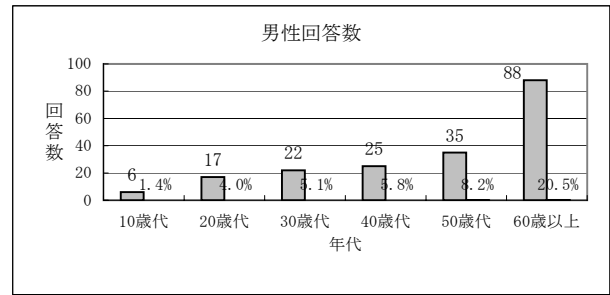
	開 催 日	内 容
第1回策定委員会	平成17年 8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 策定委員委嘱 ・ 委員長選出 ・ 新エネルギー概要について (NEDO) ・ 事業実施概要について ・ 策定スケジュールについて ・ アンケート調査について
第2回策定委員会	平成17年10月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の背景について ・ 地域特性について ・ エネルギー消費について ・ 新エネルギーの賦存量について ・ アンケート調査結果について
第3回策定委員会	平成17年12月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート集計結果について ・ 新エネルギー導入可能性評価と 方向性について ・ 新エネルギー導入の基本方針と 導入プロジェクト案について
先進地調査	平成17年12月21日	<p>愛知県田原市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田原市役所 ・ 蔵王山風力発電設備 ・ バイオディーゼル燃料製造設備 ・ 臨海工業地帯風力発電設備 ・ リサイクルセンター
第4回策定委員会	平成18年 2月 2日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導入目標について ・ 導入プロジェクトについて ・ 推進体制とスケジュールについて ・ 報告書について

参考資料4 住民及び事業者アンケート詳細

1. 住民アンケート集計結果

問1 最初に、ご記入をいただく方ご自身のことについておたずねします。

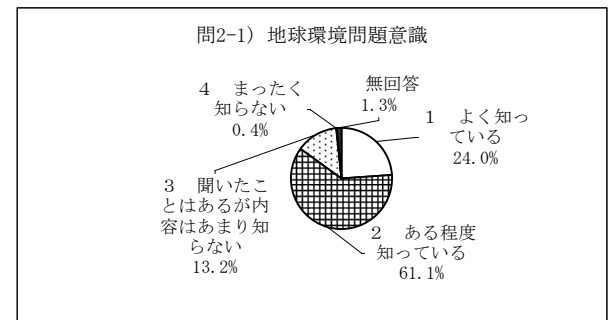
1. 男性		
10歳代	6	1.4%
20歳代	17	4.0%
30歳代	22	5.1%
40歳代	25	5.8%
50歳代	35	8.2%
60歳以上	88	20.5%
小計	193	45.0%
2. 女性		
10歳代	5	1.2%
20歳代	16	3.7%
30歳代	25	5.8%
40歳代	30	7.0%
50歳代	58	13.5%
60歳以上	102	23.8%
小計	236	55.0%
合計	429	100.0%



問2 現在のエネルギー情勢について、あなたがすでに知っていたことに○をしてください。

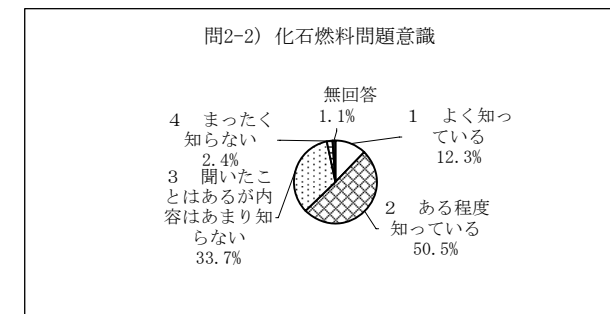
1) 地球温暖化などの地球環境問題のことをご存知でしたか。(1つだけお選びください。)

1 よく知っている	111	24.0%
2 ある程度知っている	283	61.1%
3 聞いたことはあるが内容はあまり知らない	61	13.2%
4 まったく知らない	2	0.4%
無回答	6	1.3%
	463	100.0%



2) 限りある化石燃料(石油、石炭など)以外のエネルギー(風、太陽、廃棄物など)の利用について国が推進しようとしていることをご存知でしたか。(1つだけお選びください。)

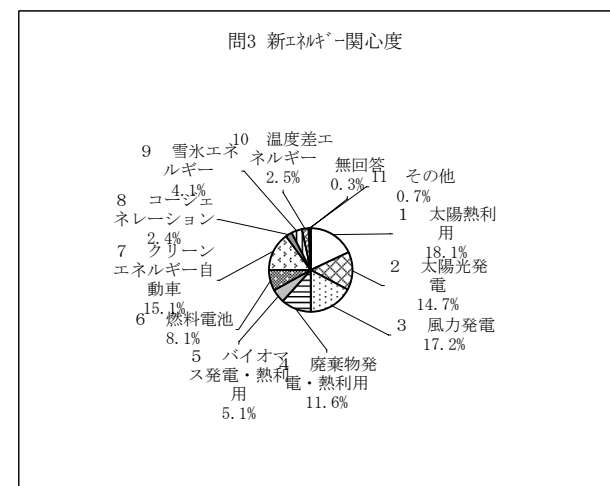
1 よく知っている	57	12.3%
2 ある程度知っている	234	50.5%
3 聞いたことはあるが内容はあまり知らない	156	33.7%
4 まったく知らない	11	2.4%
無回答	5	1.1%
	463	100.0%



問3 新エネルギーについて、あなたがすでに知っていたものに○をしてください。

(風、太陽、廃棄物などの新エネルギーでご存知のものをいくつかもお選び下さい。)

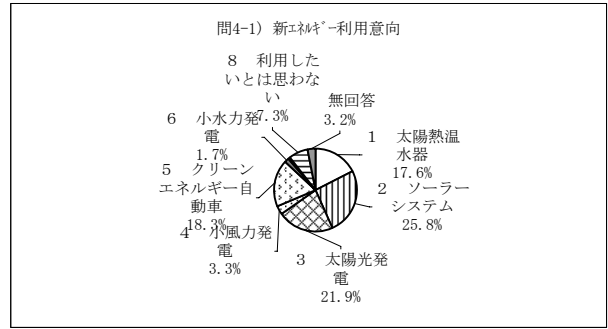
1 太陽熱利用(太陽熱温水器、ソーラーシステムなど)	440	18.1%
2 太陽光発電	358	14.7%
3 風力発電	419	17.2%
4 廃棄物発電・熱利用(ごみ焼却熱で発電や熱利用をする)	283	11.6%
5 バイオマス発電・熱利用(有機物から作られた燃料で発電や熱利用をする)	124	5.1%
6 燃料電池(水素と酸素を反応させて電気を作る)	197	8.1%
7 クリーンエネルギー自動車(排ガス量が少ないか、排ガスのきれいなクルマ)	367	15.1%
8 コージェネレーション(石油やガスでの発電に伴う廃熱を回収し熱利用する)	59	2.4%
9 雪氷エネルギー(雪を貯蔵して夏期の冷房の熱源として利用する)	100	4.1%
10 温度差エネルギー(温泉、下水、河川などの熱と大気との温度差により、発電や熱利用をする)	60	2.5%
11 その他	16	0.7%
無回答	7	0.3%
	2430	100.0%



問4 新エネルギー利用について、あなたの考えに○をしてください。

1) 家庭用として利用してみたいと思われる新エネルギーをお選びください。(2つまでお選びください。)

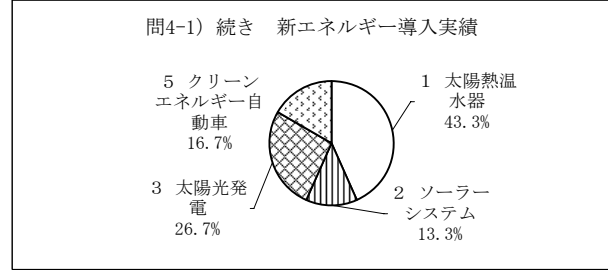
1 太陽熱温水器	133	17.6%
2 ソーラーシステム	195	25.8%
3 太陽光発電	165	21.9%
4 小水力発電	25	3.3%
5 クリーンエネルギー自動車	138	18.3%
6 小水力発電	13	1.7%
7 その他の新エネルギー利用	7	0.9%
8 利用したいとは思わない	55	7.3%
無回答	24	3.2%
	755	100.0%



問4 -1) 続き

(また、すでに導入されているものがあれば○をお付けください。)

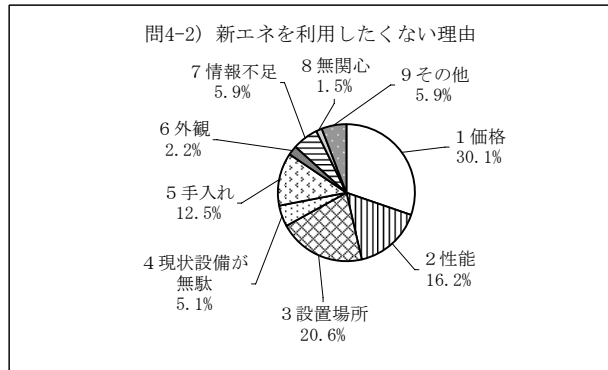
1 太陽熱温水器	13	43.3%
2 ソーラーシステム	4	13.3%
3 太陽光発電	8	26.7%
4 小水力発電	0	0.0%
5 クリーンエネルギー自動車	5	16.7%
6 小水力発電	0	0.0%
7 その他の新エネルギー利用	0	0.0%
8 利用したいとは思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
	30	100.0%



2) 1) で「8. 利用したいとは思わない」を選んだ方だけにお尋ねします。

利用したくないと考えた理由はなぜですか。(いくつでもお選び下さい)

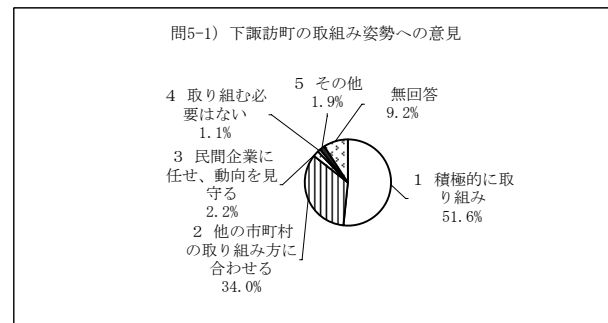
1 価格が高額だと考えているから	41	30.1%
2 期待通りの性能が得られるかどうかかわからないから	22	16.2%
3 現在の住まいでは設置場所がないと考えているから	28	20.6%
4 現在利用している設備が無駄になるから	7	5.1%
5 手入れや操作が難しそうだから	17	12.5%
6 考えているから	3	2.2%
7 これらの新エネルギーについて知らないから	8	5.9%
8 新エネルギーについては関心がないから	2	1.5%
9 その他	8	5.9%
	136	100.0%



問5 新エネルギーへの下諏訪町の取り組み姿勢について、あなた

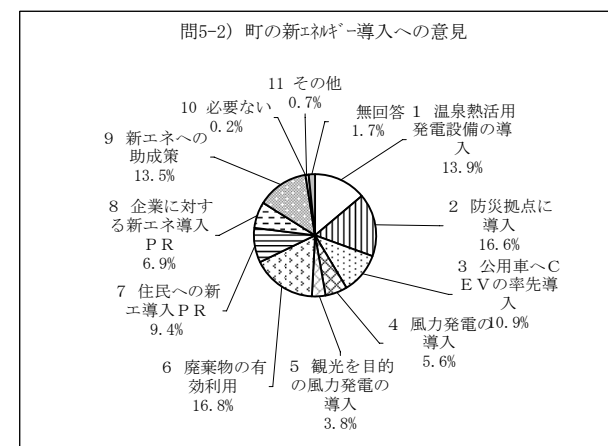
1) 国・県や各企業のエネルギー対策とは別に、下諏訪町としてどのように取り組むべきだと思いますか。(1つだけお選び下さい。)

1 積極的に取り組み、環境にやさしいまちづくりを推進すべきである	240	51.6%
2 国・県の指導のもとに、他の市町村の取り組み方に合わせるべきである	158	34.0%
3 民間企業に任せ、動向を見守っていればよい	10	2.2%
4 取り組み必要はない	5	1.1%
5 その他	9	1.9%
無回答	43	9.2%
	465	100.0%



2) 町として、新エネルギー導入について、どのような施策に力を入れていくべきだと思いますか。(いくつでもお選び下さい。)

1 公共施設への温泉熱を活用した発電設備の導入	210	13.9%
2 太陽光発電や太陽熱利用を導入の率先導入	251	16.6%
3 公共施設への風力発電の導入	85	5.6%
4 観光を目的(モニュメント、シンボルタワー)とした風力発電設備の導入	57	3.8%
5 家庭ゴミなどの廃棄物の有効利用	253	16.8%
6 町内の住民に対する新エネルギー導入についてのPR	142	9.4%
7 町内の企業に対する新エネルギー導入についてのPR	104	6.9%
8 住民、企業に対する新エネルギー導入に対する補助金などの助成策	203	13.5%
9 上記のいずれも必要ない	3	0.2%
10 その他	11	0.7%
無回答	25	1.7%
	1509	100.0%



問6 太陽光の利用について、あなたの意向に

○をしてください。

1) 新エネルギーの中で、個人住宅用の太陽光発電システム・太陽熱温水器についてお伺いします。

(1つだけお選びください。ただし既に設置済みの方で更に、他の装置を設置する予定があれば、2つまでお選びください。)

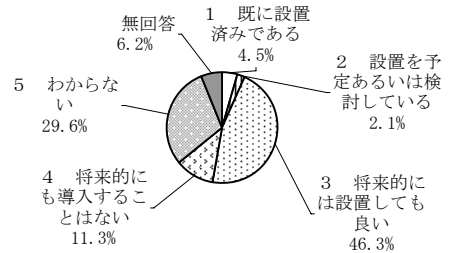
1 既に設置済みである	21	4.5%
2 設置を予定あるいは検討している	10	2.1%
3 将来的には設置しても良い	216	46.3%
4 将来的にも導入することはない	53	11.3%
5 わからない	138	29.6%
無回答	29	6.2%
	467	100.0%

2) どのような条件が整えば、住宅用太陽光発電システム・太陽熱温水器等の導入に対し、より前向きに考えようと思いませんか。

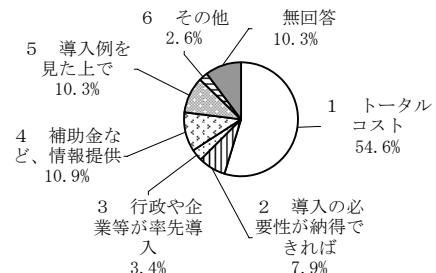
(1つだけお選び下さい。)

1 機器代や光熱費等のトータルコストが割安になれば	255	54.6%
2 省エネや環境保全効果など、個人による導入の必要性が納得できれば	37	7.9%
3 行政や企業等が率先して導入を進めれば	16	3.4%
4 機器購入・設置、補助金交付申請など、マニュアル的な情報が提供されれば	51	10.9%
5 近所・職場など、身近に導入する例が見られるようになれば	48	10.3%
6 その他	12	2.6%
無回答	48	10.3%
	467	100.0%

問6-1) 太陽光利用意向



問6-2) 導入の条件



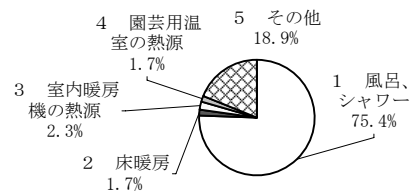
問7 個人の住宅の温泉の導入についてお聞きします。

1) あなたの家では現在、温泉をどのように利用していますか。

(該当するものに全てに○をしてください。)

1 風呂、シャワー	132	75.4%
2 床暖房	3	1.7%
3 室内暖房機の熱源	4	2.3%
4 園芸用温室の熱源	3	1.7%
5 その他	33	18.9%
	175	100.0%

問7-1) 個人住宅での温泉利用状況

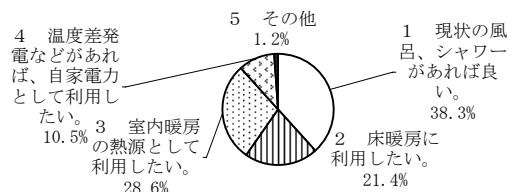


2) あなたの家では将来、温泉をどのように活用したいと考えていますか。

(該当するもの全てに○をしてください。)

1 現状の風呂、シャワーがあれば良い。	95	38.3%
2 床暖房に利用したい。	53	21.4%
3 室内暖房の熱源として利用したい。	71	28.6%
4 温度差発電などがあれば、自家電力として利用したい。	26	10.5%
5 その他	3	1.2%
	248	100.0%

問7-2) 将来の温泉利用意向

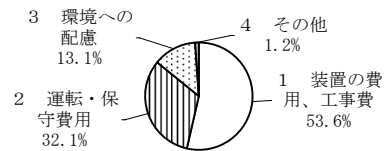


3) あなたが上記2)に回答された装置を導入するための決め手について、お伺いします。

(重要なものに○をしてください。)

1 装置の費用、工事費	90	53.6%
2 運転・保守費用	54	32.1%
3 環境への配慮	22	13.1%
4 その他	2	1.2%
	168	100.0%

問7-3) 装置導入の決め手

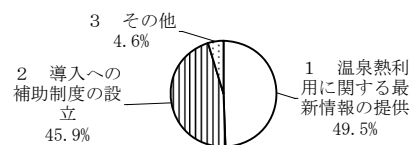


4) 温泉熱を積極的に活用するための、行政への要望について、お伺いします。

(重要なものに○をしてください。)

1 温泉熱利用に関する最新情報の提供	54	49.5%
2 導入への補助制度の設立	50	45.9%
3 その他	5	4.6%
	109	100.0%

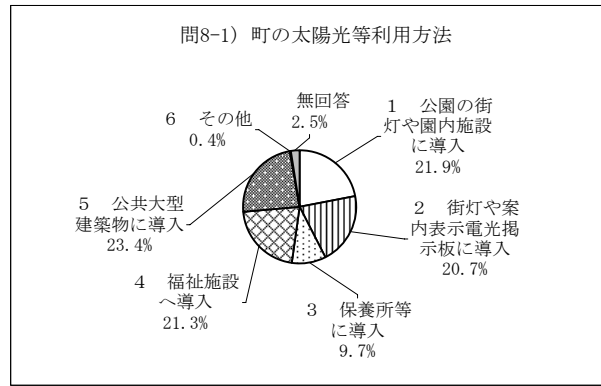
問7-4) 行政への要望



問8 下諏訪町が導入すべき新エネルギーについて、あなたの意見に○をしてください。

1) 町内には既に太陽光発電や風力・太陽光ハイブリッド街路灯などが導入されていますが、更に太陽光発電や風力・太陽光ハイブリッド発電を導入する場合、どのような利用方法が良いと思いますか。(該当するもの全てに○をしてください。)

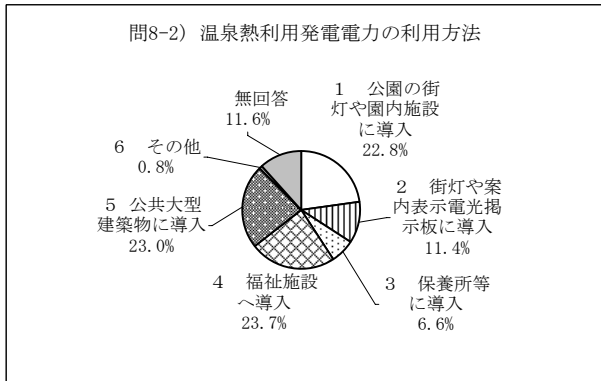
1 公園の街灯や園内施設などに導入する	272	21.9%
2 街灯や案内表示電光掲示板などに導入する	257	20.7%
3 保養所等に導入し環境共生型の保養施設とする	121	9.7%
4 福祉施設へ導入し、自然エネルギーを利用した環境にやさしい福祉施設とする	265	21.3%
5 町体育館、町役所、学校のような公共大型建築物に導入する	291	23.4%
6 その他	5	0.4%
無回答	31	2.5%
	1242	100.0%



2) 町内の公共施設を対象に温泉熱利用発電システム導入の可能性について、検討することになっています。発電した電力の活用方法について、どのような方法が良いと思いますか。

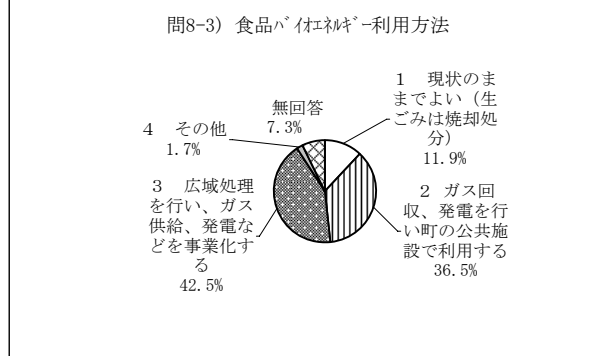
(1つだけお選びください。)

1 公園の街灯や園内施設などに導入する	110	22.8%
2 街灯や案内表示電光掲示板などに導入する	55	11.4%
3 保養所等に導入し環境共生型の保養施設とする	32	6.6%
4 福祉施設へ導入し、自然エネルギーを利用した環境にやさしい福祉施設とする	114	23.7%
5 町体育館、町役所、学校のような公共大型建築物に導入する	111	23.0%
6 その他	4	0.8%
無回答	56	11.6%
	482	100.0%



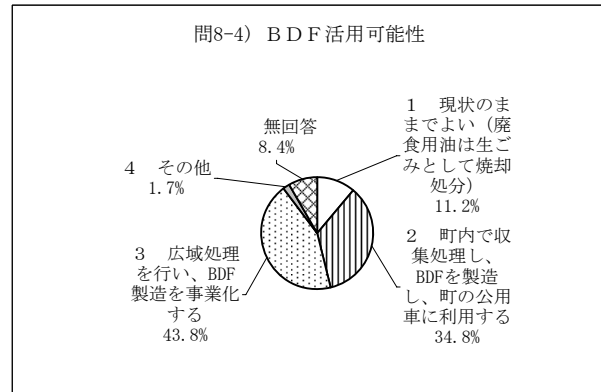
3) 食品バイオマスエネルギー(家庭、料理店、給食センター、コンビニ、スーパーなどから出る生ごみ、食品加工業者から出る残渣などを発酵させ、メタンガスを取り出しエネルギーとして利用する)活用の可能性について検討する予定です。その場合、どのような利用方法が良いと思いますか。(1つだけお選びください。)

1 現状のままでよい(生ごみは焼却処分)	55	11.9%
2 一般生ゴミを産業廃棄物と合わせて町内で収集処理し、ガス回収、発電を行い町の公共施設で利用する	169	36.5%
3 上記2.を近隣自治体と協力して広域処理を行い、ガス供給、発電などを事業化する	197	42.5%
4 その他	8	1.7%
無回答	34	7.3%
	463	100.0%



4) 菜種油などの食用油を使用後に回収し、ディーゼル車の燃料(BDF)として活用する可能性について検討する予定です。その場合、どのような方法が良いと思いますか。(1つだけお選びください。)

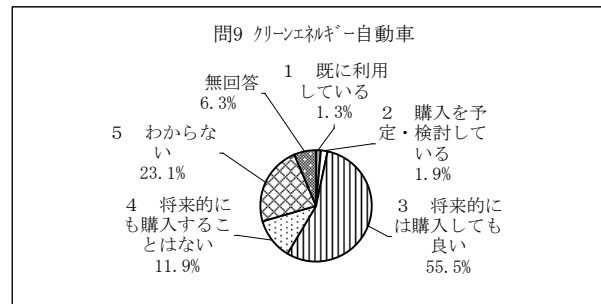
1 現状のままでよい(廃食用油は生ごみとして焼却処分)	52	11.2%
2 家庭から出る廃食用油を旅館やホテル、食品加工業者などから出る廃食用油と合わせて町内で収集処理し、ディーゼル車の燃料(BDF)を製造し、町の公用車に利用する	161	34.8%
3 上記2.を近隣自治体と協力して広域処理を行い、ディーゼル車の燃料(BDF)製造を事業化する	203	43.8%
4 その他	8	1.7%
無回答	39	8.4%
	463	100.0%



問9 クリーンエネルギー自動車について、あなたの意向に○をしてください。

新エネルギーの中で、クリーンエネルギー自動車の一つであるハイブリッド自動車について、お伺いします。(1つだけお選びください。)

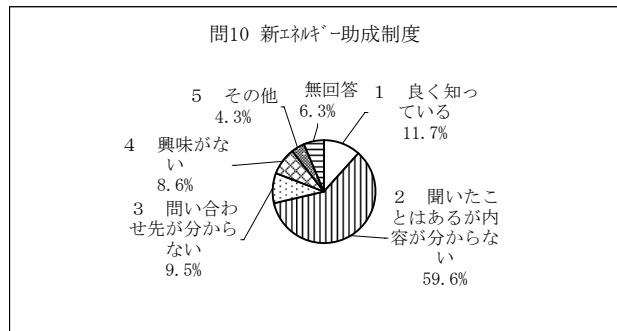
1 既に利用している	6	1.3%
2 購入を予定・検討している	9	1.9%
3 将来的には購入しても良い	257	55.5%
4 将来的にも購入することはない	55	11.9%
5 わからない	107	23.1%
無回答	29	6.3%
	463	100.0%



問10 新エネルギー導入促進のため、住宅用太陽光発電システムやハイブリッド自動車など新エネルギーの機器設置・購入に対して、国の助成制度があることをご存知でしたか。

ご存知の項目に○をしてください。(1つだけお選びください。)

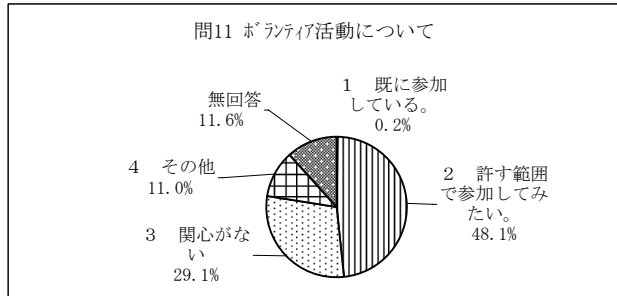
1 良く知っている	54	11.7%
2 聞いたことはあるが内容が分からない	276	59.6%
3 詳しいことを知りたいが問い合わせ先が分からない	44	9.5%
4 興味がない	40	8.6%
5 その他	20	4.3%
無回答	29	6.3%
	463	100.0%



問11 全国的に新エネルギーや省エネルギー関連のボランティア活動やNPO、NGO組織があり、活発に運動していますが、あなたの考えに○をしてください。

新エネルギー、省エネルギー関連のボランティア活動について、どのように考えていますか。(1つだけお選びください。)

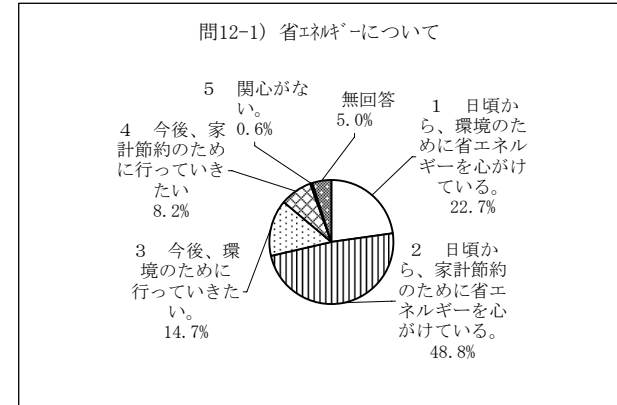
1 既に参加している。	1	0.2%
2 許す範囲で参加してみたい。	223	48.1%
3 関心がない	135	29.1%
4 その他	51	11.0%
無回答	54	11.6%
	464	100.0%



問12 エネルギー資源の節約や地球温暖化対策に対しては、新エネルギー導入とともに、省エネルギーも重要な課題です。省エネルギーについて、あなたの取り組み姿勢に○をしてください。

1) あなたは省エネルギーについてどのようにお考えですか。(1つだけお選びください。)

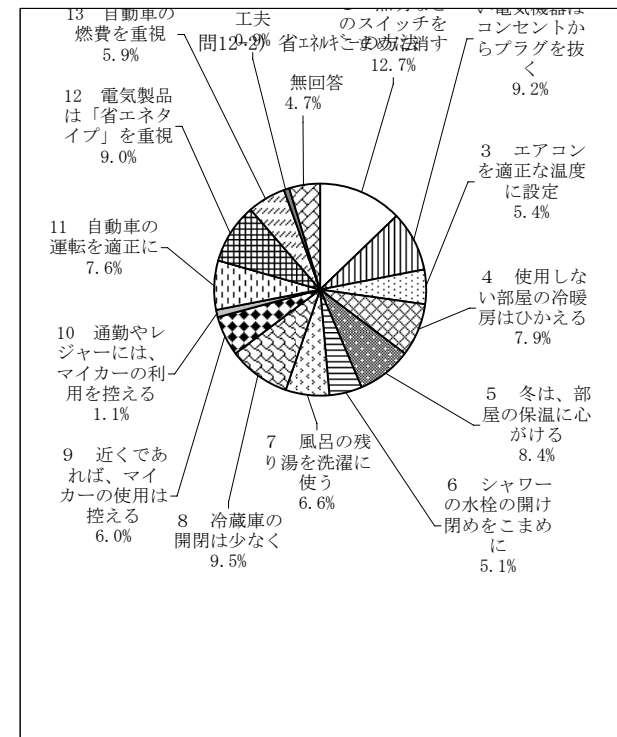
1 日頃から、環境のために省エネルギーを心がけている。	105	22.7%
2 日頃から、家計節約のために省エネルギーを心がけている。	226	48.8%
3 あまり省エネルギーをしていないが、環境のために今後行っていきたい。	68	14.7%
4 あまり省エネルギーをしていないが、家計節約のために今後行っていきたい	38	8.2%
5 省エネルギーを行っていないし、関心もない。	3	0.6%
無回答	23	5.0%
	463	100.0%



2) 1)で「1. 日頃から、環境のために省エネルギーを心がけている」又は、「2. 日頃から、家計節約のために省エネルギーを心がけている」を選んだ方だけにお尋ねします。家族で実行できる「省エネルギー方法」の中で、どのようなことを実行されていますか。

(いくつでもお選びください。)

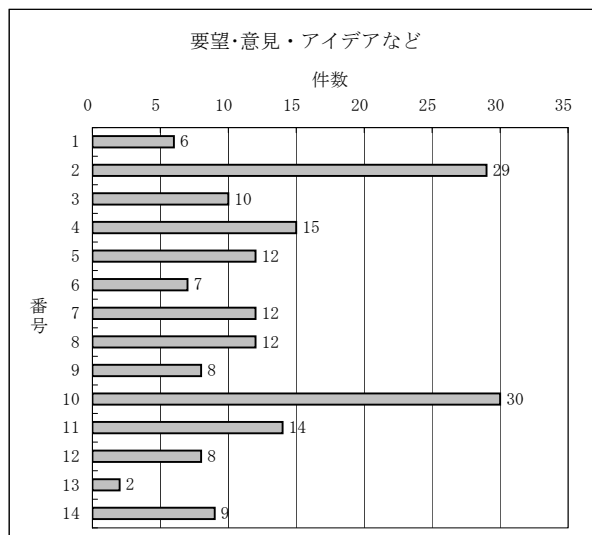
1 照明やテレビ、パソコン、ステレオなどのスイッチをこまめに消す	293	12.7%
2 長時間使用しない電気機器は主電源を切ったり、コンセントからプラグを抜く	214	9.2%
3 エアコンを冷えすぎたり、温まり過ぎないように適正な温度を設定している	125	5.4%
4 長時間使用しない部屋の冷暖房はひかえる	182	7.9%
5 冬は、部屋の保温に心がける(例：カーテンの利用、暖房機の位置など)	195	8.4%
6 シャワーで温水を使うときは、水栓の開け閉めをこまめにする	119	5.1%
7 風呂の残り湯を洗濯に使う	152	6.6%
8 冷蔵庫の開閉はできるだけ少なく、また短時間にする	221	9.5%
9 近くであれば、マイカーの使用は控え、徒歩や自転車で出かける。	139	6.0%
10 通勤やレジャーには、マイカーの利用を控え、バスや鉄道などを利用する	25	1.1%
11 自動車やバイクの運転では、急発進・急停車、無用なアイドリングはしない	177	7.6%
12 電気製品の購入に際しては「省エネタイプ」を重視している	208	9.0%
13 自動車の購入に際しては、燃費を重視している	137	5.9%
14 その他の工夫(具体的に)	20	0.9%
無回答	109	4.7%
	2316	100.0%



問13 新エネルギー、省エネルギーについて、ご意見、アイデア、興味のあること、検討して欲しいことなどがありましたら何でも結構ですので、ご自由にお書き下さい。温泉熱を活用した発電システムの可能性についても、検討する予定ですが、これについても、ご意見、アイデアがあれば、お聞かせください。

1. 新エネルギービジョン取組みへの積極的賛成意見	6	3.4%
2. 行政の取組み姿勢に関する意見・要望	29	16.7%
3. 新エネ導入コスト、町の財政に関する意見・要望	10	5.7%
4. 地球環境への配慮に関する意見	15	8.6%
5. 新エネ啓発活動に関する意見・要望	12	6.9%
6. 補助制度の充実、手続きの簡素化などに関する意見・要望	7	4.0%
7. 省エネ重要性に関する意見・要望	12	6.9%
8. 注力すべき新エネ方向性に関する意見・要望	12	6.9%
9. 具体的な新エネ導入のアイデア、意見・要望	8	4.6%
10. 温泉熱利用に関する意見・要望・アイデア	30	17.2%
11. 温泉熱利用に否定的または慎重な意見	14	8.0%
12. 廃棄物、BDF等に関連する意見・要望	8	4.6%
13. アンケート自体に関する意見	2	1.1%
14. その他	9	5.2%

174 100.0%



2. 住民アンケート・コメント

問3 新エネルギーについて、あなたが既に知っていたものを、○で囲んでください。

11. その他 ()

NO.	コメント
1	エチルアルコールを製造しガソリンに変え車を走行させる。菜種を作ってその油を絞り車に利用する。
2	熱置換（空気、水等のカロリーを取れる。ヒートポンプとも言う）。波力発電。潮流発電。
3	小規模水力発電。中間山岳地帯等の小河川の落差を利用し小型発電を行う。
4	波の力を利用した発電。
5	北欧の国では地熱（マグマ？）を利用した一般家庭用の暖房があるそうです。
6	波利用による発電。
7	波力発電、地熱発電
8	ソーラーカー、これは下諏訪（全国？）に一台あり、本人が開発したとの事。9/16に見て本人に直接話をした。（ソーラーは京セラ製）
9	温泉、地熱
10	エコキュート、IHヒーター
11	小型水力発電
12	ハイドロメタンの利用（採掘）
13	海面の高低を利用するもの。
14	自家発電
15	海流を利用した発電。
16	スマイル発電

問4 新エネルギー利用について、あなたの考えを○で囲んでください。

1) 家庭用として利用してみたいと思われる新エネルギーをお選びください。（2つまでお選び下さい。また、すでに導入されているものがあれば◎をお付けください。）

7. その他の新エネルギー利用 ()

NO.	コメント
1	バイオマス
2	温泉
3	燃料電池
4	将来実用化されれば、燃料電池
5	ペレットストーブ

2) 1) で「8. 利用したいとは思わない」を選んだ方だけにお尋ねします。

利用したくないと考えた理由はなぜですか。（いくつでもお選び下さい。）

9. その他 ()

NO.	コメント
1	現在の自分の生活では、設置にして利用するほどの熱量や電気は必要としないと思う。
2	何を使ったらいいのかよくわからないから、別に使いたいとは思わない。
3	ソーラーシステムにしても小さすぎて役に立たない。
4	手軽に使用できる時代が来た時は利用する。
5	国で支給する（全額負担するなら考える）
6	家が古い。
7	老人家庭だから。
8	メンテナンス等の維持コストを考えると現状より高くなる。

問5 新エネルギーへの下諏訪町の取り組み姿勢について、あなたの意見に○をつけてください。

1) 国・県や各企業のエネルギー対策とは別に、下諏訪町としてどの様に取り組むべきだと思いますか。(1つだけお選び下さい。)

5. その他 ()

NO.	コメント
1	昼間に省エネ、環境対策を行うと、3～4年でかつてよりコストダウンに繋がっている。見習うべし。
2	行政として推進する指導的組織づくりの中核になって動くのは、民間の企業がいい。
3	下諏訪町の地形を生かした小水力発電システムを研究してみても考えます。
4	コストがかからない割りに、省エネ効果が比較的に大きく期待できるものを最適に組み合わせ導入して、環境にやさしいまちづくりを推進していく。
5	厳しい財政の中でコストがかかることをするのはなかなか厳しいと思うが、何もしないわけにはいかないことも事実だと思う。コストがかからない方法で何ができるか考えて欲しい。(それができれば皆やっているとは思いますが…)
6	合併もできなかったのに、背伸びすることはない。
7	コストが安く、町民に対して取り組みが出来る様に。
8	3及び4はあり得ないと思うが、1にするのか2にするのかについて、行政の考え方としてはどうなのか?このところ頻りにアンケートが来るように思うが、無作為抽出で興味のない住民(エネルギーに関して)に対して質問してどうするつもりなのか。素人意見といくら集約したところで、町としてのビジョンが住民の最終的に望む方向に向かうのか非常に疑問です。アンケートで住民の意思に基づかせているかのように見せるのは、行政の怠慢であり言い訳であると思う。住民が望むと望まざるのに関わらず取り組まなければならないことに対して、行政はどう考えているのか全く不明で不快感を覚える。

2) 町として、新エネルギー導入について、どのような施策に力を入れていくべきだと思いますか。(いくつでもお選び下さい。)

NO.	コメント
1	費用対効果を考慮すべき。財政上の観点から。
2	地理的条件を最大限生かした設備の導入。
3	岡谷市、茅野市、諏訪市等で、太陽光発電補助制度がある。下諏訪はない。
4	通勤用自転車道路の整備(岡谷一下諏訪一諏訪)
5	財政の建て直しが優先。補助金の助成等は今できる人が優先となり、問題がある。
6	風力発電は音がうるさくないでしょうか?
7	町財政の厳しい時期、できるだけメリットの期待できるものから推進する。
8	ひとつでもふたつでも出来る事から始めてみませんか。
9	お金がいらなくて出来るようなことを考えて欲しい。
10	4番の風力発電は下諏訪町は風力の強い場所が無いと思われる。

問6 太陽光の利用について、あなたの意向を○で囲んでください。

1) 新エネルギーの中で、個人住宅用の太陽光発電システム・太陽熱温水器についてお伺いします。

(1つだけお選びください。ただし既に設置済みの方で更に、他の装置を設置する予定があれば、2つまでお選びください。)

1. 既に設置済みである(設置機器:)

太陽熱温水器 7件

太陽光発電システム 5件

NO.	コメント
1	京セラ
2	太陽熱温水器
3	太陽熱温水器
4	京セラ ECONOLINE
5	京セラ 住宅用ソーラー発電 RV27R158
6	太陽熱温水器
7	太陽光発電、太陽熱温水器
8	太陽熱温水器
9	太陽熱温水器(農協メーカー)
10	太陽熱温水器
11	太陽光発電システム

2. 設置を予定あるいは検討している（予定機器：)

太陽熱温水器 1件
太陽光発電システム 3件

NO.	コメント
1	太陽熱温水器
2	太陽光発電
3	京セラ（下諏訪に補助金なし）
4	太陽光発電

3. 将来的には設置しても良い（計画機器：)

太陽熱温水器 5件
ソーラーシステム 3件
太陽光発電システム 18件
太陽・風力発電システム 1件

NO.	コメント
1	太陽光発電
2	太陽光発電システム
3	太陽熱温水器
4	太陽光発電
5	太陽光発電システム
6	太陽熱温水器
7	太陽光発電システム
8	太陽光発電システム
9	太陽・風力発電システム
10	太陽熱温水器
11	太陽光発電
12	太陽光発電システム
13	ソーラーシステム
14	太陽光発電
15	太陽光発電
16	太陽光発電システム
17	太陽光発電
18	太陽光発電システム
19	ソーラーシステム
20	ソーラーシステム
21	太陽光発電
22	太陽光発電システム
23	太陽光発電
24	太陽熱温水器
25	太陽光発電システム
26	太陽光発電システム
27	太陽熱温水器

2) どのような条件が整えば、住宅用太陽光発電システム・太陽熱温水器等の導入に対し、より前向きに考えようと思いますか。（1つだけお選び下さい。）

6. その他 ()

NO.	コメント
1	家を新築する際に合わせて導入
2	ない
3	共同でマンションの為
4	コストも割安になり、住宅事情（一戸建て等）がととのえば
5	家があれば設置したい
6	自宅でない為
7	補助金交付がもう少し上がれば
8	新規住宅建設時などのタイミング
9	住居の建て替えがない限り現在の古い家では無理
10	設置場所ない
11	経済的に許せばすぐにでも導入したいが当分無理
12	ゆとりができれば購入したい

問7 現在、個人の住宅に温泉を導入されている方にお聞きします。

1) あなたの家では現在、温泉をどのように利用していますか。(該当するものに全てに○をしてください。)

5. その他 ()

NO.	コメント
1	洗濯
2	台所
3	台所
4	台所用品、食器の予備洗い。洗濯用。
5	堀ゴタツ
6	洗濯用水
7	洗濯
8	洗濯用
9	洗濯用
10	台所の洗い物
11	洗濯、洗面、手洗い
12	台所、洗面所、洗濯場
13	キッチンの洗い物
14	台所
15	台所の給湯、食器洗い等
16	ない
17	台所
18	2、3を実施した場合、費用、保守費など具体的PRの実施(建物の新築改築別に)
19	台所
20	台所、洗濯機(場)に配管
21	洗濯機、台所
22	洗面所、キッチン
23	洗濯、台所
24	台所、洗面所
25	台所、洗面所などの水道の温水がわり
26	洗濯
27	洗濯、食器洗い
28	洗濯
29	手洗い用
30	洗濯

2) あなたの家では将来、温泉をどのように活用したいと考えていますか。(該当するもの全てに○をしてください。)

5. その他 ()

NO.	コメント
1	温泉の引き湯を、町から断られた地区である。

3) あなたが上記2)に回答された装置を導入するための決め手について、お伺いします。

4. その他 ()

NO.	コメント
1	温泉が枯れた場合の保証

4) 温泉熱を積極的に活用するための、行政への要望について、お伺いします。

3. その他 ()

NO.	コメント
1	過去に現在の風呂に温泉を引きたい希望を出したが、周囲に希望者がなく引けなかった。
2	共同マンションの為?
3	町の都合で引き湯しなかった地区の者は答えようがない。
4	現在の温泉についての詳しい情報(いつまで確実にもつか、維持費など)
5	アパート住まいの人でも導入しやすくしてもらえたら...

問8 下諏訪町が導入すべき新エネルギーについて、あなたの意見に○をしてください。

1) 町内には既に太陽光発電や風力・太陽光ハイブリッド街路灯などが導入されていますが、更に太陽光発電や風力・太陽光ハイブリッド発電を導入する場合、どのような利用方法が良いと思いますか。(該当するもの全てに○をしてください。)

5. その他 ()

NO.	コメント
1	観光地 例：ビーナスライン波線など
2	環境に良くても、費用対効果が理解できない。
3	全般的に財政上のメリットを十分考慮して下さい。
4	商店街などに。
5	ただし、費用は膨大な額になってしまう為、必要性和税金の兼ね合いで行うべきだと考えます。

2) 町内の公共施設を対象に温泉熱利用発電システム導入の可能性について、検討することにしていません。

発電した電力の活用方法について、どのような方法が良いと思いますか。

(1つだけお選びください。また、アイデアがあればご記入ください。)

5. その他 ()

NO.	コメント
1	老人だけで住んでいる所へ、身障者宅。
2	コストがあえば。
3	費用対効果をよく考え、導入するにしても町民の理解を十分得るべき。
4	現在町内に温泉源泉がどれほど余裕があるのかわからない。新エネルギーとして使用することによって、現在の温泉、旅館の風呂等の寿命が短くなってしまうということはないのか。
5	町民が共同で利用、使用する場所での導入がよろしいかと思います。
6	温泉の街下諏訪の温泉熱をアピール出来る施設…何があるか？

問8 続き

温泉熱利用発電の活用アイデア ()

NO.	コメント
1	災害にそなえて電気を町などの避難場のためにためておく。
2	余った電気を企業、一般家庭に売る。
3	冬の道路の凍結や雪の蓄積防止(道路脇の)。
4	温泉だって無尽ではないと思います。限られた資源を長く大切に使うことを考えてください。
5	町内の道路、公園の街灯への電力の供給、配電線も電力会社より独立したものとし、自然エネルギー利用のモデルとしてPR。
6	冬季の除雪に利用。
7	温泉に大パワーが必要であり、システム効率も良くない。導入には慎重な検討が必要。
8	温泉の町。下諏訪をアピールできるように豊富な温泉資源を利用し、どんどん使うべきだと思う。暖房のようにも使えるならば使ってみるとよいと思う。
9	学校の体育館は冬とても寒いので、床暖房になっていけば体にも良いと思います。冬季凍った道路が早く溶けるようなものが(散水ではなく)あると良いです。
10	道路に敷設して冬季の凍結を防ぐ(道路ヒーター)。発電とはずれませんが、熱源は熱源として利用した方がエネルギー変換効率が良いと思う。
11	学校の電気代はバカにならない。予算が削られていく中で、使えるシステムがあるなら活用すべき。
12	財源を考慮し、現有勢力での専門職を設置し、メリット、デメリットの資料を作成し、具体的にPRしてはどうでしょう。
13	コスト対効果を良く考えてからにして下さい。
14	冬季路面凍結防止策
15	温泉をただ排水溝に捨てている現状を大変もったいないと思っていますので、ぜひ利用するのになるべくコストが少なく、資源を有効に生かせる場所を検討してほしいと思います。
16	利用するほど温泉量がありますか？
17	学校のプールシャワー
18	緊急時、災害時のために電力を貯蓄したり活用していく。
19	あまりお金がかかるようならばやめた方が良い。町もお金がないと思うから、町民も大変。
20	冬、道路の凍結を保護
21	冬季に凍る場所への利用。例えば杜ヶ丘、星ヶ丘への急な登坂(医王渡橋上)

3) 食品バイオマスエネルギー（家庭、料理店、給食センター、コンビニ、スーパーなどから出る生ごみ、食品加工業者から出る残渣などを発酵させ、メタンガスを取り出しエネルギーとして利用する）活用の可能性について検討する予定です。その場合、どのような利用方法が良いと思いますか。（1つだけお選びください。）

4. その他（ ）

NO.	コメント
1	食堂、レストラン等の事業所を対象
2	どの様な方法でも良いから、町民に還元出来て町民が豊かになる方法。
3	わからない、コストの面等で。
4	3が望ましいと思うけれども、すぐにできなければ2でやってみていただきたい。
5	生ゴミ処理機の購入に対して補助金を出しているのに家庭の生ゴミを利用するとは矛盾しませんか？
6	生ゴミを集めて肥料に。それを一般に売る。
7	ガス回収後の生ゴミはどうなるのかわからない。

4) 菜種油などの食用油を使用後に回収し、ディーゼル車の燃料（BDF）として活用する可能性について検討する予定です。

その場合、どのような方法が良いと思いますか。（1つだけお選びください。）

4. その他（ ）

NO.	コメント
1	ディーゼル車（車以外）の燃料
2	再利用の為のエネルギー消費の状況の考慮が必要
3	ディーゼル車の燃料ではなく、他の活用をする。
4	ディーゼル車の排気がクリーンにならないと聞く、その燃料の製造は？
5	2で良いが町の公用車だけでなく、広く一般の人が使用出来る様にする。
6	わからない、コストの面等で。
7	上記3) の4と同じです。

問10 新エネルギー導入促進のため、住宅用太陽光発電システムやハイブリッド自動車など新エネルギーの機器設置・購入に対して、国の助成制度があることをご存知でしたか。

ご存知の項目に○をしてください。（1つだけお選びください。）

5. その他（ ）

NO.	コメント
1	知らない
2	わからない、聞いたことがない。
3	助成制度があることを知らなかった。
4	全く知らなかった。宣伝不足ではないか？
5	知らない
6	知らなかった。
7	知らなかった。
8	利用できない。
9	多少、部分的に聞いた事がある。
10	知らない。
11	知らない。
12	車がないからわかりません。
13	知らなかった。
14	知りません。
15	助成金制度があること知らなかった。
16	興味があるが1.2.3ではない。
17	知らない。

問11 全国的に新エネルギーや省エネルギー関連のボランティア活動やNPO、NGO組織があり、活発に運動していますが、あなたの考えに○をしてください。

新エネルギー、省エネルギー関連のボランティア活動について、どのように考えていますか。

4. その他 ()

NO.	コメント
1	わからない
2	具体的にわからないので、何とも答えようがない。
3	内容がよくわからない
4	今は時間が取れない。
5	体調が悪いから参加出来ない
6	年齢的に無理
7	活動の内容がよくわからないので答えられません。
8	不勉強で、そのようなボランティアのことを知らない。
9	関心はあるが、ボランティアは参加できない。
10	ボランティアで活動すべき問題ではなく、行政（特に国が適切に対処すべき問題であるとする）
11	今の所他のボランティア活動に忙しく、参加できない。
12	年齢的にできない。
13	内容がわからないので。
14	忙しすぎて、とても参加する事はできない。
15	時間的、経済的、年齢的に余裕があれば、参加してみたい。
16	今の時点ではわからない。
17	分別とか自分のできる所で協力していきたい。
18	わからない。
19	高齢である。
20	できる範囲では協力したい。
21	老人故参加出来ない。
22	時間がない。
23	関心がないわけではないが、実際に参加するとなると難しいと思う。
24	参加したいが高齢のため不可能。
25	関心は大いにあるが高齢のため肉体的、精神的に無理で協力できなく申し訳なく思っています。夢を叶えて下さい。
26	参加したいが身体的に不都合。
27	病気静養中。
28	関心はあっても事情があって出来ない。
29	組織があっても中身がわからない。
30	年齢的に今特に考えていない。
31	関心があるがその時になってみないとわからない。
32	年寄りですが出来る事をしたいですね。
33	関心はあるが？
34	内容がわからない
35	関心はある、しかし今のところ参加する余裕はない。
36	どのような活動か、etcを情報として知りたい。
37	このような問題はボランティアではだめ。
38	身体上の問題で（高齢）参加出来ない。
39	知らなかった。

問12 エネルギー資源の節約や地球温暖化対策に対しては、新エネルギー導入とともに、省エネルギーも重要な課題です。省エネルギーについて、あなたの取り組み姿勢に○をしてください。

1) で「1. 日頃から、環境のために省エネルギーを心がけている」又は、「2. 日頃から、家計節約のために省エネルギーを心がけている」を選んだ方だけにお尋ねします。家族で実行できる「省エネルギー方法」の中で、どのようなことを実行されていますか。

14 その他の工夫（具体的に）

NO.	コメント
1	冬寝るときは暖かい物を着て、暖房熱源は使わない。夏の風呂は貯め水をしておく。
2	食器洗い時に水をこまめに止める。買い物袋をもらわない（なるべく）など。
3	着る物の調整をこまめにする。ゴミ（生ゴミ）の量を減らす。家の周りに打ち水をする。
4	冬は湯タンポ、夏は水枕（寝る時）
5	冬の暖房は湯たんぽ使用です。又は厚着する。エアコンは無し（自然クーラー、扇子使用）。車免許無し（徒歩か自転車）。
6	夏は窓を開けて風を通し、扇風機は使わない。コタツも強弱をこまめにしたり、時期によっては暖まれば切る。
7	植木、鉢物の水やり時、米のとぎ汁、川の水利用。
8	通勤は自転車、又は徒歩。
9	温泉は洗面所、炊事場、洗濯機に常備しております。
10	家電の配線はタップでまとめており、各々タップのスイッチでon/offをしている。
11	生ゴミはEM菌を使って堆肥作りをしている。ゴミとして出していない。灯油暖房をやめて薪ストーブにしている。
12	省エネのために車には余計なものは一切置かない。ドライヤーは極力使わず自然乾燥、夏は冷房を極力使わず部屋の窓を全開にする。冬はストーブやパネルヒーターより、体のみを効率的に暖められるこたつを積極的に利用。
13	買い物には袋を持参。自宅に風呂があるが公衆浴場を利用している。
14	夏季すだれの活用。買い物バッグ持参。
15	昭和一桁生まれの親から、常に“もったいない”という言葉聞いています。広告を裏をメモ用紙に使ったりしています。
16	6-10月まで5ヶ月は風呂の温度下げて長時間入る。
17	夏には窓の外によしずを立てました。自然の風の利用、米のとぎ汁を植物に与えています。庭には植物が多いです。
18	使わない部屋があるのでブレーカーをその部屋だけ切っておく。
19	生ゴミ、野菜は畑に捨てる。車はなるべく軽を使用。
20	室内に内窓を付け2重サッシにした。

3. 住民の意見・要望
 問13 新エネルギー、省エネシステムの可能性について、ご意見、アイデア、興味のあること、検討して欲しいことなどがありませんら何何でも結構ですので、ご自由にお書き下さい。温泉熱を活用した発電システムの可能性についても、検討する予定ですが、これについても、ご意見、アイデアがあれば、お聞かせください。温泉熱を活用

NO.	1 新エネルギーの積極的取り組みの取組	2 行政の取組の要望	3 新エネルギー導入コスト、町財政	4 地球環境への配慮に関する意見	5 新エネルギー啓発活動に関する意見・要望	6 補助制度の充実、手続き簡便化などの意見・要望	7 省エネ重要性に関する意見・要望	8 注力すべき新エネルギー方向性に関する意見・要望	9 具体的な新エネルギー導入のアイデア、意見・要望	10 温泉熱利用に関する意見・要望・アイデア	11 温泉熱利用に否定的または慎重な意見	12 廃棄物の処理・BDF等に關連する意見・要望	13 アンケート自体に関する意見	14 その他
	意見・要望・アイデアなど													
1	化石燃料の不足や、高値等、早急な検討が必要だと思います。まず、行政として管理できる施設等で、市民の目に見える形で取り組んでほしい。温泉熱も発電も含め、冬場の融雪利 用も考えてほしい。	1					1		1					
2	新エネルギーの取組に期待しているので頑張ってください。	1												
3	・生ゴミは肥料として安い価格で住民に提供する(科学肥料等をなるべく使用しないため に)。 ・肥料を使用して下諏訪の新しい特産品を作る。 ・森林整備等で間引きした木の有効利用、炭の利用(川の浄化、消臭剤としての利用、台所の生ゴミコーナーの臭いの消費スプレー、天然なので安心)。 ・以前にテレビでサトウキビからパニック類等の製品ができること聞いたことがあります。生ゴミから新たな製品はできないだろうか。		1								1			
4	温泉を利用して室内暖房の熱源とできるよう検討してもらいたい。								1					
5	太陽、風、水、地熱などから得られるエネルギー効率をもっと上げ、このようなエコ資源により、エネルギー供給の促進。							1						
6	省エネをもっと呼びかけてから新エネルギーを導入すればよいのではないかと。町の省エネ エネルギー導入による効果・コストを具体的に数値化してからでないかとアンケートは答え難 い。						1					1		
7	役場で先頭に立って行う事。	1												
8	道路を使ってエネルギーが作れないか？アスファルトの熱など、車が走る事によって起 こる摩擦熱など、人々が当たり前のように生活する中でエネルギーが作れないか？諏訪湖 を使ってうまくエネルギーを作る。町で月に1〜2回、日を決めて省エネの日を作る。町 の人に省エネを意識させるピラを作る。						1	1						
9	食料の自給率がない時代、今後に向けて温泉利用の農産物の大量生産、季節を問わない生産 等にも取り組めば良いかな。いづれにしても赤砂の土地利用を含めて考えてほしいです。 新しい税収の増加、町外貨を集める工夫が大切かと思えます。								1					
10	地下資源の温泉については限度があると思いますが、施設や利用については十分に検討 してやるべきものと考えます。									1				
11	エネルギーとは違うが、雨水の利用法も考えて行ったらどうか。将来に目を向け地球温暖 化防止のために、町民全体が意識を高め、環境作りをし、地球にやさしい生活をする様心 がけたい。子孫のために！			1										
12	一番手軽にできるから、生ゴミ処理機を利用したい(電気製品)										1			
13	町内の住民に対するPRも必要けれど、住民各位のコンセンサスが完全に得られなければ机 上の討論だけでは意味がない。(温泉での問題が残っているので特に)	1								1				
14	長期的に考えると、太陽熱を利用するのが一番良い方法だと思います。温泉熱利用は今の 所、湯量があるから良いと思っていますが、将来的に枯れる可能性があるのではないかと 思うのですが。							1		1				
15	お風呂のお湯を洗濯に使い、台所にもお湯を使い、少しでもエネルギーを使わない様、心 がけて毎日を過ごしています。							1						

No.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネルギー 組み込み 積極的 賛成 意見 取	2 行政の取 組み 姿勢 に関す る意見 ・要 望	3 新エネ導 入コス ト、 政関 する 意見 ・要 望	4 地球環 境へ の配 慮に 関す る意 見	5 新エネ 啓発 活動 に関 する 意見 ・要 望	6 補助制 度充 実、 手続 簡便 など の意 見・ 要 望	7 省エネ 重要 性 に 関 する 意 見・ 要 望	8 注力す べき 新エ ネ方 向性 に 関 する 意 見・ 要 望	9 具体 的 な 新エ ネ導 入の ア イ デア ・意 見・ 要 望	10 新エネ 利用 に関 する 意 見・ 要 望・ ア イ デア	11 新エネ 利用 に 否 定的 また は 慎重 な 意 見	12 廃棄物 ・B D F 等 に 関 連 する 意 見・ 要 望	13 アンケート 自体 に 関 する 意見	14 その他
16	温泉熱利用は画期的だと思う。ぜひ進めて頂きたい。対外的にも下諏訪のアピールになる。	1								1					
17	下諏訪町は温泉のある町としてPRして下さい。岡谷のロマネットの様な大型名施設を湖畔に作ればと思います。		1							1					
18	太陽光発電や風力発電の設備を作っても、大型の公共施設にはあまり意味のない事だと思えます。街灯や公園などならいいと思いますけど。							1							
19	公的な建物に関してはソーラーシステムを積極的に導入した方が良いかと思いますが、電力消費が一般家庭の方が大きいのであれば、補助金の導入や、購入希望者を募り一括購入して、コストダウンをはかるなど、どうでしょうか？		1	1		1		1							
20	夏は打ち水、冬は温泉で雪を溶かす等→自然の恩恵を生かす。温泉熱を利用した発電システムの検討は大変良いと思います。									1					
21	植木等の水やりは雨水を利用している。														1
22	下諏訪は周りの他市町村に比べると、環境のための活動が遅れているような気がします。協力したいと思っています。多くいると思うので早めの対応を希望します。		1												
23	温泉熱の活用で発電システムが可能となれば、現在、家庭の温泉がほとんどかけ流しの状況です。有効な活用が出来ると思います。ぜひ進めて下さい。									1					
24	温泉熱を活用した発電システムは、諏訪地域ならで好ましく思う。特に厳寒なこの地域では冬の防寒、保温（家庭、公共施設）に多く利用される可能性がある。大学、企業などと連携して、どんどん取り組んでほしい。紙媒体、ポスターなどのPRよりも、例えば図書館で具体的な政策を試用してみるなどとして、住民の関心を引ければと思う。（図書館が下諏訪駅など、もともと人が多く利用する所であれば良いが・・・）								1						
25	新エネルギーの活用をやってみたいと思わせるような具体的な説明や、コストのかからない家庭でできる省エネ対策の提案などがあれば、関心をもつ人が増えるのではないでしょうか。			1		1		1							
26	諏訪地域全体の企業に対して、車通勤を減らし、地元住民を採用するよう働き掛ける。太陽光エネルギーに対して、町からも補助金を出すようにシステム化する。車の乗り入れ不可地域を作り、古い街並みを再生し、観光の目玉にする。		1				1		1						
27	温泉の利用については、限られた資源だと思えますので、慎重に検討していただきたいです。家庭への配湯も、かけ流しでも構わないと思っています。風や太陽熱、生ゴミというのは理解できますが、温泉というのは理解できません。								1		1				
28	是非、町の観光、活性に繋げてほしい。		1												
29	温泉熱利用の発電システムとハイオマオ発電システム等組み合わせ、電力、温泉熱を利用するハイブリッドモードを考案する。				1				1		1		1		
30	財政収支の情勢にかんがみ、事業・政策評価は適正にしてください。日本のエネルギー政策の基本目標は(1)エネルギーの安定供給 (2)環境保全 (3)経済成長の3つを同時に達成することで、これら3つの間に存在するトレード・オフを考慮に入れる必要がある。		1												
31	下諏訪図書館では、今夏より冷房装置稼働させたが、全く無駄な出費をしたものだ。直ちに撤去し売却する事。お役所のムダ使いの見本のようなもの。		1												

NO.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネルギー 積極的賛成 意見取	2 行政の取組み 姿勢に関す	3 新エネルギー 導入コスト、 町財	4 地球環境への 配慮に関す	5 新エネルギー 啓発活動に関	6 補助制度の充 実、手続き簡 素化などの意 見・要望	7 省エネルギー 重要性に関す	8 注力すべき新 エネルギー方 向性	9 具体的な新エ ネルギー導入 のアイデア、 意見・要望	10 新エネルギー ・要望・アイ デア	11 温泉熱利用に 否定的また 慎重な意見	12 廃棄物、B・D ・F等に関連 する意見・望 望	13 アンケート自 体に関する	14 その他	
32	多少の棚上げにもなりかねないとは思いますが、後世の方にも良い環境を残す必要は、私たち町民の責任だと思えます。出来ることから。	1			1											
33	文中に出てくるカタカナ語は、殆ど馴染みのものですが、一つだけわからないものがあります。「コーエーエネレーション」です。あまり難しいものではないですが、あまりお目にかからないカタカナ語には、是非レベルをつけていただければありがたいです。英和辞典にあたってみます。よろしくお願い致します。													1		
34	補助制度が少なすぎると思います。町の活性化になることは、たくさん行えばいいと思っ ています。	1				1										
35	下諏訪町で六峰温泉はあまっていますので是非活用出来たらと期待しております。										1					
36	高齢のため(88才)内容がよくわかりませんでした。(係が代筆しました)															1
37	新エネルギー、省エネに対して、町として補助金等を考えてほしい。(今の所金額が高い 為)					1										
38	自転車安全に利用できる街であってほしい。(諏訪圏全体)安全な通勤用道路。利用し やすい自転車置き場。															1
39	私は道楽で多量の電気を使用するので、風力発電等導入してみたい。自分で管理するもの 好きです。町の補助金を要請し、金利は無いとの条件で。					1										
40	各戸にひいた温泉は、少人数家庭では余って捨てている部分が多いので、暖房等に利用す る方法、又は機具等があれば教えてほしい。(安全で使いやすいもの)										1					
41	余った温泉の利用方法があると思う。一ヶ所に集めて町営の施設利用する。									1						
42	限られた資源節約にも増して、心エネルギーの実用化は必須で、是非強力促進願いたい。 出来る限り支援(個人レベル)する。温泉熱活用コストメリットあるか?											1				
43	下諏訪町で検討するだけでなく、諏訪圏域でできるものは圏域でできるだけ検討、実施し てもらいたい。	1														
44	一人一人積極的取組してほしい。	1														
45	他の自治体と下諏訪の違いや積極性を明確に示し、実行して欲しい。	1														
46	新エネルギー、省エネレベルの資料があれば、今後のために良いかと思いますが?					1				1						
47	雪が車などに踏まれてアイスパンになった時に、温泉が使えたと良いと思います。										1					
48	老人世帯には新エネルギーは必要だと思っけれど、お金がかかると事なので、良い事と考 えてもなかなか手が出ないのが実情です。															1
49	太陽光発電について自治体がつまみPRし、補助を検討されたい。温泉は他の自然エネ ギーに比較して安定しているの、是非利用されたい。温泉発電はシステム、メンテナン スの利用効率を充分に検討されたい。														1	
50	あまりないが、町も積極的に動かないと住民だけではなかなか動きづらいと思う。	1														
51	限りある資源を有効に利用するために自治体が率先して、新エネルギーを利用したり、ア ピールするべきだと思う。問8に町内で既に導入しているところがあり、どこでどのよう に使用しているのか具体的に「広報しむすわ」にのせたり、役場などで展示するなどの と、もつと町民の理解が深まると思う。町民がもつと積極的に取り組めるような資料など を発信するべきだと思う。がんばってください。	1	1													

NO.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネ 組み 積極 的賛 成意 見取	2 行政 の取 組意 見・ 要 望	3 政新 エネ 導入 コス ト、 町財	4 地 球環 境へ の配 慮に 関す	5 新エ ネ啓 発活 動に 関す	6 補 助制 度充 実、 手続 き簡	7 省エ ネ重 要性 に 関す	8 注 力す べき 新エ ネ方 向性	9 具 体的 な新 エネ 導入 のイ デア	10 温 泉熱 利用 に関 する 意 見・ 要 望・ アイ デア	11 温 泉熱 利用 に否 定的 また	12 廃 す る意 見・ 要 望 等 に 関 連	13 ア ンケ ー ト自 体 に 関 する	14 そ の 他
52	早め早めに行動して欲しいと思う。町長も積極的に動き、町民のため、環境のため役に立つて下さい。「やる！！やる！！」と精力的な感じがいらついたら成果が出るのかもわからないので、これは確実に行って頂きたい。	1		1											
53	ゴミの減量化について 生ゴミは畑などにやり、減量化に心がけております。											1			
54	ほとんど流れている温泉、家の中の暖房はもちろんです。冬の道路の雪を溶かす良い方法はないでしょうか。(大雪の時など沢山のお金を使うそのお金を利用して、良い考えはないでしょうか)		1								1				
55	温泉が利用できたら、諏訪の独自性が発揮されて喜ばしい。頑張ってください。									1					
56	諸悪の根源は自動車の排出ガスです。すべての車はハイブリッド車にすべきです。町民がハイブリッド車を購入するよう、行政も町民にPRし、自動車メーカーにも行政から強く要請をするべきだと考えます。	1			1	1									
57	ソーラーシステムについては関心がすごくありますが、「電磁波」が心配だからやらないう話と聞きました。本当にそうなのですか？そういういったQ&Aがあったら是非読みたいです。														1
58	温泉利用の発電システムの件は全く知りませんでした。利用の方法を教えてください。										1				
59	温泉の熱源としてのエネパイプで配管して床暖房を進めたい。現在新築を計画しており、温泉をヒートパイプで配管して床暖房を計画しようとしたが、メーカーも少なく、且つ温泉（pHの問題、泥などの不純物）によりメーカー保証がほとんど無く、実績のあるメーカーがない状態。高い契約金、月々の利用料（含下水料）を考えると熱源としての利用を積極的に助成するなど町として考えて欲しい。さもないと本当に温泉加入者が減少して必ず破綻をすると思います。温泉資産が本当にもつていないです。									1					
60	これから省エネに積極的に取り組むつもりですが、周りの意見を聞くと、何をやるにしても何かを取り付けたら新しいものには新しくてか以外、今使えるものをお金をかけて変えていくのは難しいという人が多かったです。でも、出来るだけこまめにスイッチを切ったり、省エネを心がけると、今回より一層思いました。							1							
61	検討して欲しい事として、新エネパイプではないですが、下諏訪の地形（山が高く水が豊か）を活用した小水力発電システム。														1
62	自動車の制限。24時間営業のコンビニ、スーパー他店の時間短縮。防犯灯以外の照明を減らす。各家庭の無駄な電気を消す。				1										1

意見・要望・アイデアなど

NO.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネルギーに関する意見	2 行政の取り組み姿勢に関する意見・要望	3 新エネルギー導入コスト、政にに関する意見・要望	4 地球環境への配慮に関する意見	5 新エネルギー開発活動に関する意見・要望	6 補助制度の充実、手続き簡素化などの意見・要望	7 省エネ重要性に関する意見・要望	8 注力すべき新エネ方向性に関する意見・要望	9 具体的な新エネ導入のアイデア、意見・要望	10 温泉熱利用に関する意見・要望・アイデア	11 温泉熱利用に否定的または慎重な意見	12 廃棄物、B・D・F等に関する意見・要望	13 アンケート自体に関する意見	14 その他	
63	ゴミを燃やすことに税金が使われるのは、非常に無駄（環境の面でも）、ゴミをどのくらい減らせばいいか調べたことなどがありません。生ゴミをなくし、紙類、箱などは資源へ、パックは店へと気をつけて少なくすると下諏訪の財政は大きく変えることができると思っています。私は生ゴミをEM菌を使って堆肥にする方法を、元岡谷市議員の加藤レイ子さんから教えていただきました。クリーンエネルギー車はそれほど遠出をしないで近辺で使うのに良いと思います。（高齢者向けに）町で補助していただけたら、活用する人も増えるのではないのでしょうか。あるいは町で所有し、貸し出し方式というのはいかがでしょうか。								1				1			
64	温泉はあまり家庭で使われていない。お風呂が少なかったり家族が少なかったりで、温泉をもっと家庭でも安く使えるようになれば、下諏訪は寒いので何かいい使い道があればいいのですが、お願いします。										1					
65	家の暖房は温泉を使用している。										1					
66	税金の使用はすべての町民に平等であるべきに思いますが、全く温泉に関するかざり恩恵に預かっていない地区・町民が多くあり、不平等に思います。町として平等になる様な考えがあるか又お金の無い人、温泉を引けない地区はかたがたがないと思っております。		1									1				
67	温泉熱暖房を2部屋位ほしいと思います。										1					
68	予算ありきではなく、ビジョン、理念優先でお願いします。		1													
69	説明などをわかりやすく、町全体に浸透するようにしてほしい。（エネルギー対策活動をしていただいた事を知らないし、考えたこともありませんから）					1										
70	5～6年後のCO2削減に対しては、子供達へのPRも重要と考えます。小学校や中学校の全体集会時にわかりやすく情報を与え、協力する意識や関心を持たせたいです。又、高校生達にも情報（統一した）を流せる様、六市町村で連携して欲しい。															
71	温泉熱による発電は安定して発電が行われるか不安であり、コスト面でどうですか。メンテナンスがかかるのではないかと。											1				
72	持ち家なら導入を考えると、アパートや集合住宅など個人的には考えにくいですが、町の福祉センターの風呂を利用させて貰って居る者ですが、男風呂の利用者の中で10人中9人以上の人が最初から最後まで出さずして使っている。自分の風呂ではこんな使い方はしないと思うんですが、町で使用料を払うのだからまあいいか。蛇口を前の変えれば使用量も半分減ります。															
73	下諏訪町には温泉という良い資源があるので、今後街での大型公共施設建設時には、ぜひ温泉熱を利用した冷暖房設備、発電システムを持った施設を計画してほしい。その際には限られた財源をより有効に活用できるように、施設にあった新エネルギー導入を考えて頂けたらと思います。		1									1				
74																

意見・要望・アイデアなど

NO.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネルギー 組み込み 積極的賛成 意見取	2 行政の取 組み姿勢 に関する 意見・要 望	3 新エネルギー 導入コスト、 政財に 関する 意見・要 望	4 地球環境 への配慮 に関する 意見	5 新エネルギー 啓発活動 に関する 意見・要 望	6 補助制度 の充実、 手続き簡 便化など の意見・ 要望	7 省エネ重 要性に関 する意 見・要 望	8 注力すべ き新エネ 方向性 に関する 意見・要 望	9 具体的新 エネルギー 導入のイ デア、意 見・要 望	10 新エネルギー 利用に関 する意 見・要 望・アイ デア	11 新エネルギー 利用に否 定的また は慎重な 意見	12 廃棄物、 B・D・F 等に関 連する 意見・要 望	13 アンケート 自体に 関する 意見	14 その他
75	個人宅で温泉を風呂場に引いている家に回ったとき、ホースで家の暖房を工夫しておりました。この辺り少くも工夫があれば、もっと効果があると思っ									1					
76	体力向上の為にトレニングジム、温水プール、観光の為に、老人の体力向上（中高生が利用できる）スポーツジム。									1					
77	街灯の電気が、消すスイッチがない為、昼間でも1日中電気がついてるのは本当にもったいないと思います。自然に消えたりする器具をつけたいと思います。						1								
78	電気の節約のための省エネも環境のための省エネに通ずると思います。温泉熱を活用した発電システムを大いに考えて頂きたいと思						1			1					
79	家庭への供給（電気・ガス・水等）の上限を設定する等、無制限に使用できるのではない、お金を解決できる事ではない、という様な意識付けや、限られた供給量で工夫して使うことを、一人一人が考える風土を根付かせていくことが大切だと思います。						1								
80	行政でも種々御準備でしようがお願いし		1												
81	温泉を冬場の凍結防止に利用できませんか？									1					
82	家庭で出る生ゴミの量が大きく、ただ捨てているのは大変もつたい日ごろから思											1			
83	新エネルギー、省エネは大切な事だと思														
84	温泉はいつでも量的、温度的にこの状態が続くとは考えられない（温泉が出なくなっている所も多々ある）ので、設備をしたが使えないとならないようにお願いします。諏訪湖										1				
85	赤彦記念館などの屋根の上に太陽光発電を敷き詰め電気が売却、他の公共施設にも同様お金をかせいで早く借金を返して下さい。新エネルギーとか環境とかかつかっこいいが無駄な事をして（投資）町民税を使わないでほしい。成功して確実に町民に還元して下さい。お願いします。がんばってください。														
86	町として真剣に環境問題に取り組んでいく姿勢を他自治体や全国に積極的にアピールしていただけるようにしてもらいたい。温泉という資源を有する地として、生活にかかわる部分に有効的に利用していただきたい。冬季の路面凍結への対策など町民誰もが実感できることを希望		1												
87	それぞれの各市町村で環境対策に取り組んでいますが、下諏訪町の特徴を活かした取組を他に先んじて推進して欲しい。省エネに対し、家計節約となりトータルコスト、ランニングコストが現在に対して安価となるならば、実験的に地域限定してでも進めて欲しい。		1												
88	下諏訪町の場合、温泉熱利用の発電システムは難しいのではないかと														
89	今検討している温泉熱活用や其の他エネルギーに対する省エネ活動も、経済効率の良くない事は絶対にしないこと。														

NO.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネルギーに関する意見	2 行政の取り組みに関する意見・要望	3 新エネルギー導入コスト、環境への配慮に関する意見・要望	4 地球環境への配慮に関する意見・要望	5 新エネルギー開発活動に関する意見・要望	6 補助制度の充実、手続きの簡便化などの意見・要望	7 省エネ重要性に関する意見・要望	8 注力すべき新エネルギー方向性に関する意見・要望	9 具体的な新エネルギー導入のアイデア、意見・要望	10 新エネルギー利用に関する意見・要望、アイデア	11 新エネルギー利用に否定的または慎重な意見	12 廃棄物、B・D・F等に関する意見・要望	13 アンケート自体に関する意見	14 その他
90	勉強不足でよく答える事が出来ません、申し訳ございません。町内に休憩できる様な温泉施設を設置を望みます。(省エネも良ければ)									1					
91	地球温暖化を防止することは大きな課題です。その為に自分たちだけでできるのは、一人一人の小さな努力の積み重ねしかありません。もし町をあげての取組で大きな成果が期待できないにしても、その姿勢を持ち続けることがやがては大きな力になると思うし、町のイメージにもつながると思う。ぜひ力を入れてほしいです。いろいろな意味で無駄を省くことから始めて下さい。	1		1											
92	住民が節水にも心がけ、水資源を守ると共に、水道料金がこの地域は高いので、住民の協力のもとで安くしてほしいなと思っています。														1
93	新エネルギーの導入には、町単独では難しいと思われるので、近隣自治体の協力がほしいと思います。		1												
94	地球環境のためににも家計のためにも出来る事を実行したいですね。			1											
95	町がこんないろいろなことに取り組んでいることを、この資料などを見て知ったので、町が取り組んでいることをもっと町民にアピールして、行政だけでなく町全体で取り組んでほしいと思います。				1										
96	生ゴミの別回収はちよつと抵抗がある。それより生ゴミ処理機が一般化すればゴミが減り助かります。											1			
97	もつともつと住民の意識が高まるような運動をしてほしい。子供達にも学校などで教えてほしい。					1									
98	各戸にテレビのアンテナのように低価格で最大の発電が出来る事を望む。								1						
99	新エネ、省エネには関心があるが、何をすることもコスト的に不安がある。又、購入後のフォローもほしい。なので、助成制度、アフターフォローなど、検討していただき説明していただきたい。		1			1	1								
100	新しいエネルギーが必要と思うが、国による対策方法、方向性等が重要に思う。省エネルギーについては差はあると思うが、節約のため実施していると思う。							1							
101	風土を生かした新エネルギーを期待します。例えば諏訪湖から吹く風を利用した風力発電、温泉熱の利用等、あと将来に渡って行うためにも、子供達が理解し省エネを意識づけできる様な利用の仕方を願います。	1				1				1					
102	省エネ器具を設置する場合、設置場所がない。							1							
103	新エネルギーを導入するという姿勢は大変すばらしく、いろいろな情報を発信していただければうれしいと思います。只、やみくもに流行に乗って推進する様な事のない様によりしくお願いします。(最近の情報で風力発電機について、環境面などに対する興味深い報告もある様です。コピーを同封します。)	1			1	1									
104	車のタイヤの回転する力で、発電装置を使って充電できればいいなと思います。														1

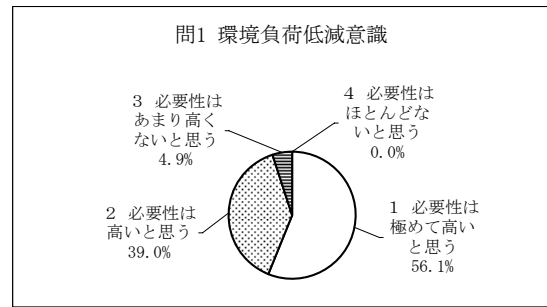
NO.	意見・要望・アイデアなど	1 新エネルギー 組み積 み積極 的賛成 意見取	2 行政の取 組み要 望に關 する	3 新エネ導 入コス ト、町 財に關 する意 見・要 望	4 地球環 境への 配慮に 關する	5 新エネ 啓発活 動に關 する意 見・要 望	6 補助制 度など の充實 ・手続 簡便に 關する 意見・ 要望	7 省エネ 重要 性に関 する意 見・要 望	8 注力す べき新 エネ方 向性に 關する 意見・ 要望	9 具体的 な新エ ネ導入 のアイ デア・ 意見・ 要望	10 新エネ 導入に 關する 意見・ 要望・ アイテ ア	11 新エネ 導入に 對する 否定的 意見	12 廃棄物 ・B・D F等に 關する 意見・ 要望	13 アンケート 自体に 關する 意見	14 その他
105	<p>温泉熱を利用できればとても良いことだと思いますが、下諏訪町で出る温泉はいつでも出ているので、温泉熱を利用するのではなく、温泉熱をそのまま利用してしまえばいいか？という意見が出ています。私達が生活するのにも自然を取り戻すのにも、町民1人1人が考えていかねばならない事ではないでしょうか？たとえコストがかかっても太陽光発電、風力発電、バイオマスなどの新エネルギーを取り組んだ方が良いと思います。（すべての町民が積極的に）町民（子どもからお年寄りまで）に、なぜ新エネルギーが必要か、このままにしていたら地球はどうなってしまうのかなどの教育もした方がよいと思います。チラシを配るなどの。</p>	1		1		1				1		1			
106	<p>家庭でできる省エネルギーのことをもっとPRして欲しい。広報等で。</p>						1								
107	<p>温泉を導入しますが、残り湯の利用とかしていますが、冬の暖房には簡単な仕掛けでしておき、熱を利用した発電も詳しく知りたいたいし、水洗トイレにも利用したい等とも思っています。湯が余りすぎみなのでも他に出来れば利用したいと思います。</p>									1					
108	<p>ゴミの利用について（ペットボトル等）、お年寄りに分かり易く推進を呼びかけるべき。現在でも何でも燃えるゴミとして捨ててしまおうという意識が足りない、etc...）</p>												1		
109	<p>温泉にはあまりにもお金をかけすぎ、やめた方がよい。一部の所、町にしか利用できない物は作らない事。全町を考えた方がいい。</p>		1									1			
110	<p>公共施設の中でも特に保育園や小学校に新エネルギーを導入し、日常生活の中でエネルギーの大切さを学んで欲しいと思う。子供の頃から環境に対する意識を高めていくような学習（遊び）をしてほしい。</p>					1				1					
111	<p>地球温暖化は常に深刻な問題を考えられています。最終的には個人個人一人一人が自覚して取り組まねばならないものと考えられています。やはり今情報がすぐ手に入る時代だからこそ、地球温暖化についてマスコミなどもっと国民に伝えて、すぐ1つでも取り組む様に仕向けてもらわないと、取り返しのつかぬことになると思います。これからの子供達や孫達にきれいな地球を残してあげたいと考えられています。</p>				1										
112	<p>温泉熱を利用したいが、温度が低過ぎてため、又利用する方法がわからない。</p>										1				
113	<p>ペレットストーブの小型化とペレットの流通（今までは伊那から運ばないといけない）の検討をして欲しい。薪ストーブ導入より簡単でどの家庭でも可能性はある。ひと冬、町役場でも使用して欲しい。温泉の街下諏訪ですのでは非この熱の利用法を編み出して頂きたい。</p>									1					
	<p>合計 174</p>	6	29	10	15	12	7	12	12	8	30	14	8	2	9

4. 事業者アンケート集計結果

問1 貴事業所においては、省資源・省エネルギー対策、新エネルギー導入、廃棄物対策など環境負荷低減に向けた取り組みの必要性について、どのような認識をお持ちですか？

(1つだけ選んで○をしてください。)

1 必要性は極めて高いと思う	23	56.1%
2 必要性は高いと思う	16	39.0%
3 必要性はあまり高くないと思う	2	4.9%
4 必要性はほとんどないと思う	0	0.0%
	41	100.0%



問2 貴事業所での環境負荷低減への取り組みについて、お伺いします。

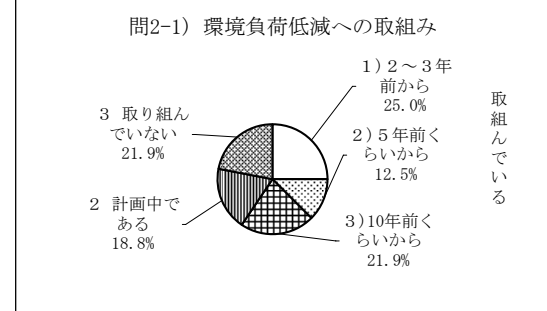
1) 貴事業所では、現在、省エネルギー等の環境負荷低減への取り組みは行われていますか。

(1つだけ選んで○をしてください。)

省エネルギーについて

1 取り組んでいる

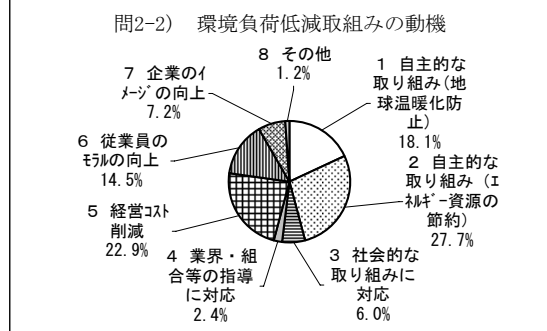
1) 2～3年前から	8	25.0%
2) 5年前くらいから	4	12.5%
3) 10年前くらいから	7	21.9%
2 計画中である	6	18.8%
3 取り組んでいない	7	21.9%
	32	100.0%



2) 1)で「1 取り組んでいる、2 計画中である」を選んだ方だけにお尋ねします。

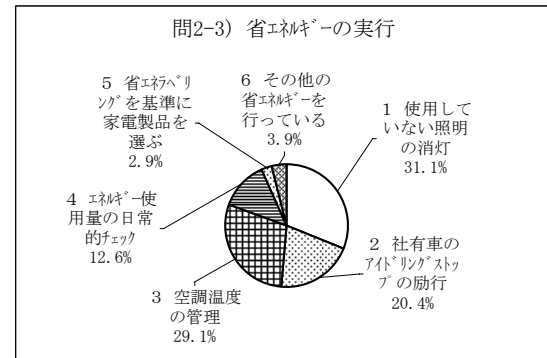
どのような動機で取り組みは行われましたか。(いくつでも選んで○をしてください。)

1 自主的な取り組み(地球温暖化防止)	15	18.1%
2 自主的な取り組み(エネルギー資源の節約)	23	27.7%
3 社会的な取り組みに対応	5	6.0%
4 業界・組合等の指導に対応	2	2.4%
5 経営コスト削減	19	22.9%
6 従業員のモラルの向上	12	14.5%
7 企業のイメージの向上	6	7.2%
8 その他	1	1.2%
	83	100.0%



3) 貴事業所が実行している省エネルギーについてあてはまる番号に○を付けて下さい。

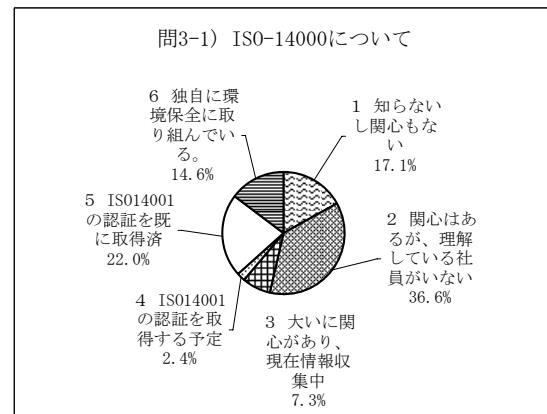
1 使用していない照明の消灯	32	31.1%
2 社有車のアイドリングストップの励行	21	20.4%
3 空調温度の管理	30	29.1%
4 エネルギー使用量の日常的チェック	13	12.6%
5 省エネルギーを基準に家電製品を選ぶ	3	2.9%
6 その他の省エネルギーを行っている	4	3.9%
	103	100.0%



問3 環境負荷低減に向けた取り組みの方策のひとつである、ISO-14000についてお伺いします。

1) ISO14000シリーズについてご存知でしょうか。(該当する番号に○をしてください。)

1 知らないし関心もない → 問4へ進んでください	7	17.1%
2 ISO14000シリーズについて関心はあるが、理解している社員が少ない	15	36.6%
3 ISO14000シリーズに大いに関心があり、現在情報を集めている	3	7.3%
4 ISO14001の認証を取得する予定で、現在準備中である	1	2.4%
5 ISO14001の認証を既に取得している	9	22.0%
6 ISO14000シリーズとは関係なく、独自に環境保全に取り組んでいる	6	14.6%
	41	100.0%



2) 1) で 1. 以外を選ばれた方にお尋ねします。
ISO14000または貴社独自の環境負荷低減策を実施する
上で、問題となっているのはどのようなことですか。(いくつで

1 専門部署または担当者のコストが増大する	15	42.9%
2 環境方針やマニュアルが社員に徹底しない	10	28.6%
3 社員の啓発・教育にかかるコストが増大する	7	20.0%
4 地域社会や周辺住民への協力や連携に結びつかない	0	0.0%
5 その他	3	8.6%
	35	100.0%

問4 貴事業所における主な使用エネルギーとその用途は、次のうちのどれですか？

該当する欄に○印をつけてください。

その中で、特にコスト負担の大きいエネルギーには◎をつけてください。

(主な用途を3つまで選んでください。)

1. 産業用ボイラー

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯油	7	46.7%
軽油	0	0.0%
重油	6	40.0%
LPガス	1	6.7%
電力	1	6.7%
	15	100.0%

1. 産業用ボイラー

◎のみ

(内数)

ガソリン	0	0.0%
灯油	0	0.0%
軽油	0	0.0%
重油	3	100.0%
LPガス	0	0.0%
電力	0	0.0%
	3	100.0%

2. 焼成

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯油	0	0.0%
軽油	0	0.0%
重油	0	0.0%
LPガス	2	100.0%
電力	0	0.0%
	2	100.0%

2. 焼成

◎のみ

(内数)

ガソリン	0	0.0%
灯油	0	0.0%
軽油	0	0.0%
重油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	0	0.0%
	0	100.0%

3. 空調(暖冷房・換気)

○及び◎

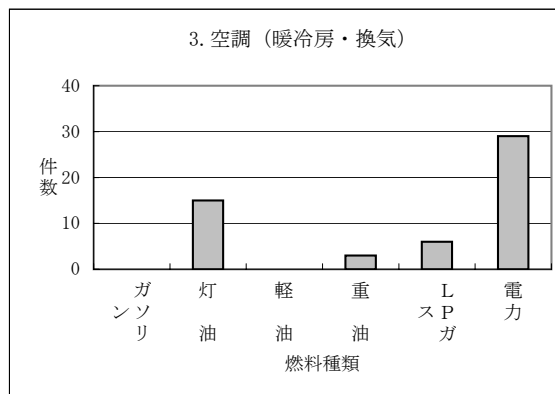
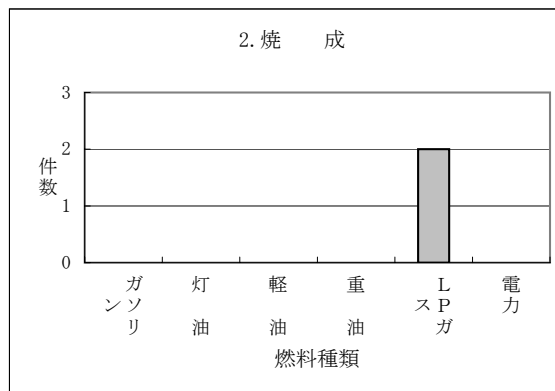
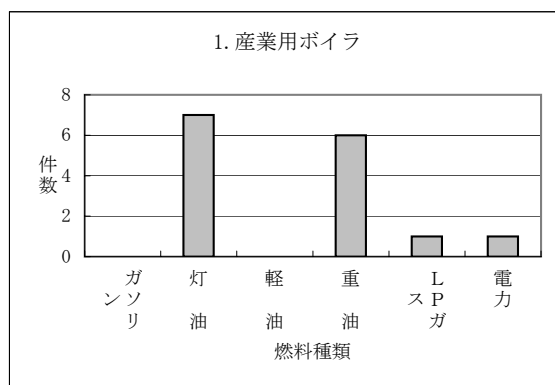
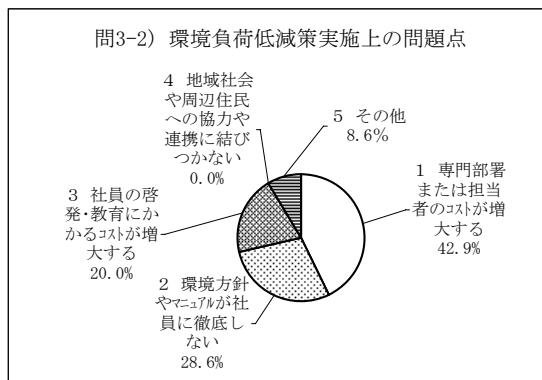
ガソリン	0	0.0%
灯油	15	28.3%
軽油	0	0.0%
重油	3	5.7%
LPガス	6	11.3%
電力	29	54.7%
	53	100.0%

3. 空調(暖冷房・換気)

◎のみ

(内数)

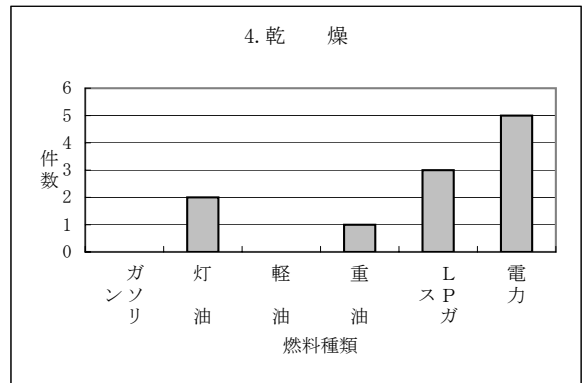
ガソリン	0	0.0%
灯油	0	0.0%
軽油	0	0.0%
重油	2	18.2%
LPガス	2	18.2%
電力	7	63.6%
	11	100.0%



4. 乾 燥

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯 油	2	18.2%
軽 油	0	0.0%
重 油	1	9.1%
LPガス	3	27.3%
電力	5	45.5%
11		100.0%



4. 乾 燥

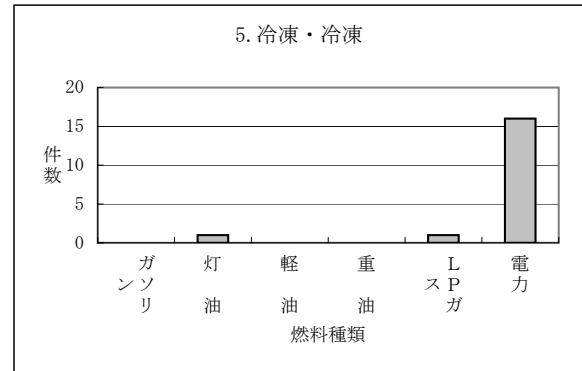
◎のみ (内数)

ガソリン	0	0.0%
灯 油	0	0.0%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	0	0.0%
0		100.0%

5. 冷凍・冷蔵

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯 油	1	5.6%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	1	5.6%
電力	16	88.9%
18		100.0%



5. 冷凍・冷蔵

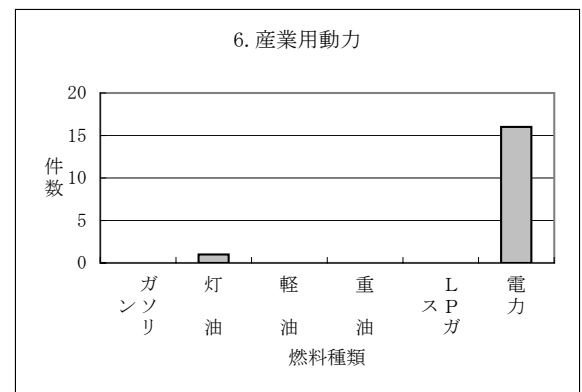
◎のみ (内数)

ガソリン	0	0.0%
灯 油	1	20.0%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	4	80.0%
5		100.0%

6. 産業用動力

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯 油	1	5.9%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	16	94.1%
17		100.0%



6. 産業用動力

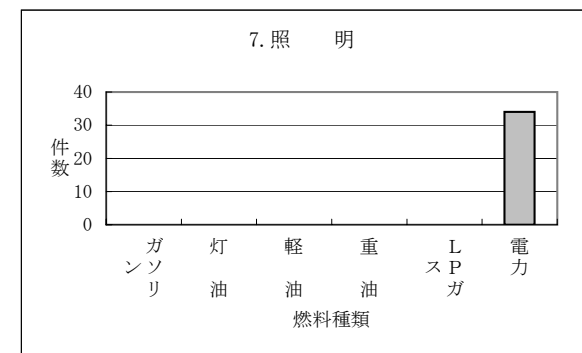
◎のみ (内数)

ガソリン	0	0.0%
灯 油	0	0.0%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力(買電)	5	100.0%
5		100.0%

7. 照 明

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯 油	0	0.0%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	34	100.0%
34		100.0%



7. 照 明

◎のみ (内数)

ガソリン	0	0.0%
灯 油	0	0.0%
軽 油	0	0.0%
重 油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	7	100.0%
7		100.0%

8. 給湯

○及び◎

ガソリン	0	0.0%
灯油	7	20.6%
軽油	0	0.0%
重油	5	14.7%
LPガス	13	38.2%
電力	9	26.5%
34		100.0%

8. 給湯

◎のみ (内数)

ガソリン	0	0.0%
灯油	0	0.0%
軽油	0	0.0%
重油	0	0.0%
LPガス	1	100.0%
電力	0	0.0%
1		100.0%

9. 自動車

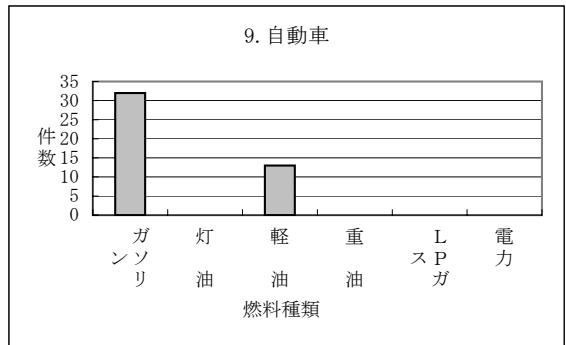
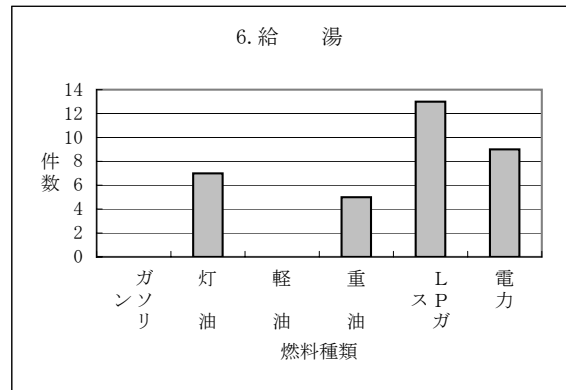
○及び◎

ガソリン	32	71.1%
灯油	0	0.0%
軽油	13	28.9%
重油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	0	0.0%
45		100.0%

9. 自動車

◎のみ (内数)

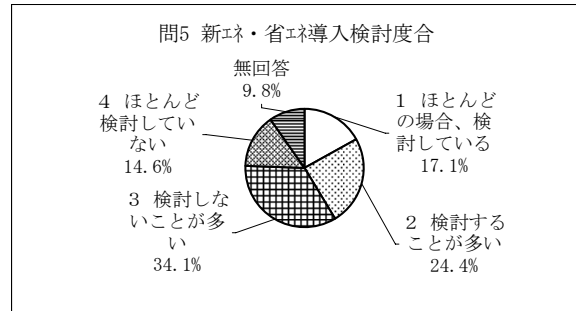
ガソリン	4	100.0%
灯油	0	0.0%
軽油	0	0.0%
重油	0	0.0%
LPガス	0	0.0%
電力	0	0.0%
4		100.0%



問5 貴事業所でエネルギー関連設備（ボイラー、炉、発電設備、熱供給、冷暖房等）を導入する際、新エネルギー・省エネルギー（太陽光発電、クリーンエネルギー自動車、廃棄物エネルギー利用、排熱利用、コージェネレーション等）の導入について、どの程度検討していますか？

(1つだけ選んで○をしてください。)

1 ほとんどの場合、検討している	7	17.1%
2 検討することが多い	10	24.4%
3 検討しないことが多い	14	34.1%
4 ほとんど検討していない	6	14.6%
無回答	4	9.8%
41		100.0%



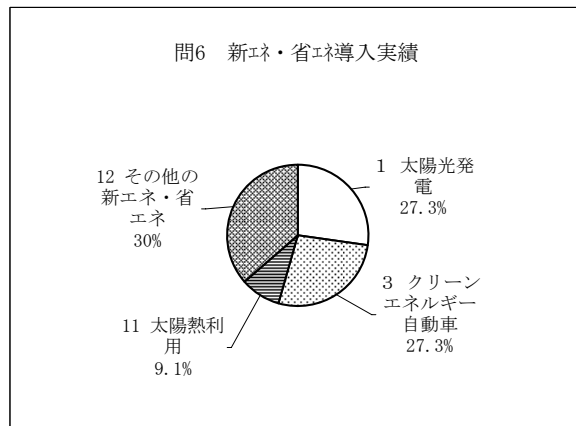
問6 貴事業所において導入実績のある新エネルギー・省エネルギー機器はありますか？

導入実績がある方のみ、ご回答ください。導入実績のない方は、問8に進んでください。

導入実績のある新エネルギー・省エネルギー機器を選んでください。

(いくつでも選んで○をしてください。)

1 太陽光発電	3	27.3%
2 風力発電	0	0.0%
3 クリーンエネルギー自動車	3	27.3%
4 廃棄物燃料製造	0	0.0%
5 廃棄物発電	0	0.0%
6 廃棄物熱利用	0	0.0%
7 温度差エネルギー	0	0.0%
8 工場排熱利用	0	0.0%
9 コージェネレーション	0	0.0%
10 燃料電池	0	0.0%
11 太陽熱利用	1	9.1%
12 その他の新エネルギー・省エネルギー	4	36.4%
11		100.0%



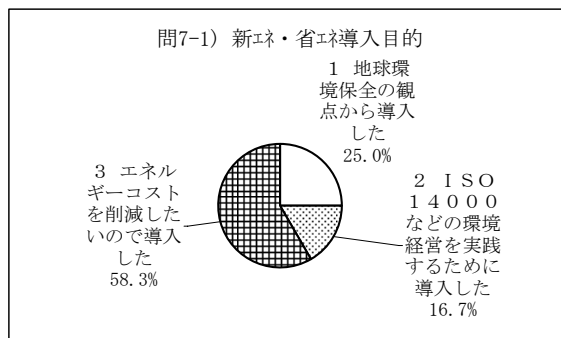
問7 問6で導入実績があると答えた方だけにお伺いします。

1) 新エネルギー・省エネルギー機器を導入された目的は何でしたか？(該当する番号に○をしてください。)

1 地球環境保全の観点から導入した	3	25.0%
2 ISO14000などの環境経営を実践するために導入した	2	16.7%
3 エネルギーコストを削減したいので導入した	7	58.3%
4 その他	0	0.0%
	12	100.0%

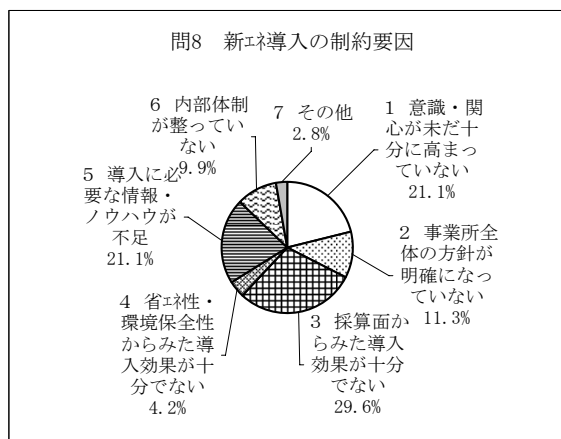
2) 導入した結果、目的は達成されましたか？(該当する番号に○をしてください。)

1 満足している	8	88.9%
2 満足すべき結果にならなかった	1	11.1%
3 どちらともいえない	0	0.0%
	9	100.0%



問8 貴事業所において具体的に新エネルギーを進めていく上で、制約の要因となっているのはどのようなことですか？(いくつでも選んで○をしてください。)

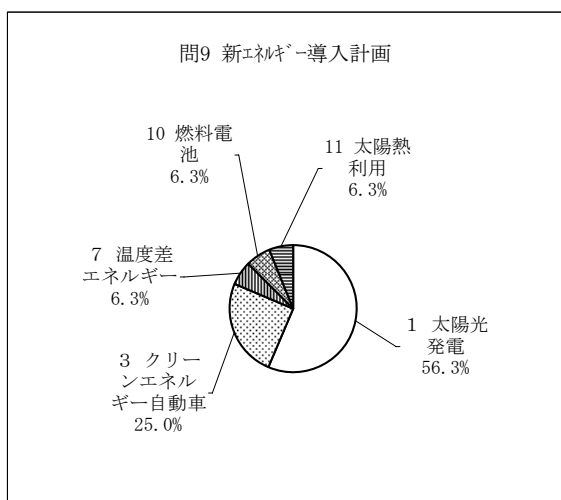
1 新エネルギー導入に対する意識・関心が未だ十分に高まっていない	15	21.1%
2 新エネルギー導入に対する事業所全体の方針が明確になっていない	8	11.3%
3 コスト・回収期間など、採算面からみた導入効果が十分でない	21	29.6%
4 省エネルギー性・環境保全性からみた導入効果が十分でない	3	4.2%
5 導入に必要な情報・ノウハウが不足している	15	21.1%
6 新エネルギー導入に向けた内部体制が整っていない	7	9.9%
7 その他	2	2.8%
	71	100.0%



問9 現在、貴事業所において導入を計画(あるいは検討)している新エネルギーについてお伺いします。(いくつでも選んで○をしてください。その中で特に近い将来(2~3年以内)に導入を計画している機器の番号には◎をつけてください。)

○及び◎

1 太陽光発電	9	56.3%
2 風力発電	0	0.0%
3 クリーンエネルギー自動車	4	25.0%
4 廃棄物燃料製造	0	0.0%
5 廃棄物発電	0	0.0%
6 廃棄物熱利用	0	0.0%
7 温度差エネルギー	1	6.3%
8 工場排熱利用	0	0.0%
9 コージェネレーション	0	0.0%
10 燃料電池	1	6.3%
11 太陽熱利用	1	6.3%
12 その他の新エネルギー	0	0.0%
	16	100.0%



◎のみ

内数

1 太陽光発電	1	100.0%
2 風力発電	0	0.0%
3 クリーンエネルギー自動車	0	0.0%
4 廃棄物燃料製造	0	0.0%
5 廃棄物発電	0	0.0%
6 廃棄物熱利用	0	0.0%
7 温度差エネルギー	0	0.0%
8 工場排熱利用	0	0.0%
9 コージェネレーション	0	0.0%
10 燃料電池	0	0.0%
11 太陽熱利用	0	0.0%
12 その他の新エネルギー	0	0.0%
	1	100.0%

問10 過去に貴事業所において新エネルギー・省エネルギー機器の導入の実施または計画を取り止めたことがありますか？ 該当しない方は、問11に進んでください。

1) 導入を計画した機器は何でしたか？（該当する番号に○をしてください。）

1 太陽光発電	2	50.0%
2 風力発電	0	0.0%
3 クリーンエネルギー自動車	0	0.0%
4 廃棄物燃料製造	0	0.0%
5 廃棄物発電	0	0.0%
6 廃棄物熱利用	1	25.0%
7 温度差エネルギー	0	0.0%
8 工場排熱利用	0	0.0%
9 コージェネレーション	0	0.0%
10 燃料電池	0	0.0%
11 太陽熱利用	1	25.0%
12 その他の新エネルギー	0	0.0%
	4	100.0%

2) 導入の実施または計画を取り止めた理由は何でしたか？（該当する番号に○をしてください。）

1 費用対効果が期待できないと判断したから		
1) 機器のコストが高すぎる	5	45.5%
2) 補助金が少なく投資できないから	3	27.3%
3) 電力の買取価格が低くなったから	1	9.1%
2) 機器の性能・寿命等に不安があったから	2	18.2%
3) 景観を著しく損なうと判断したから	0	0.0%
4) 社内の導入体制が整備されなかった	0	0.0%
5) その他	0	0.0%
	11	100.0%

その具体的内容をお教えてください。

問11 新エネルギー導入に関し、行政に対する要望としては、どのようなことがありますか？

(いくつでも選んで○をしてください。)

1 補助金、優遇税制などの助成制度の充実	30	37.0%
2 電力・熱の買取義務・価格などの制度化	8	9.9%
3 規制緩和	5	6.2%
4 表彰制度など導入に積極的な企業へのインセンティブの付与	3	3.7%
5 導入に関する指導強化	5	6.2%
6 情報提供	23	28.4%
7 技術者の養成支援	7	8.6%
8 その他	0	0.0%
	81	100.0%

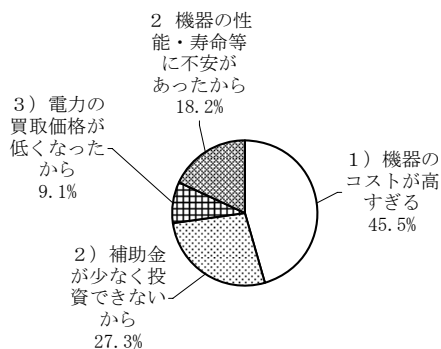
問13 最後にお差し支えない範囲で、貴事業所についてお答えください。

2) 業種

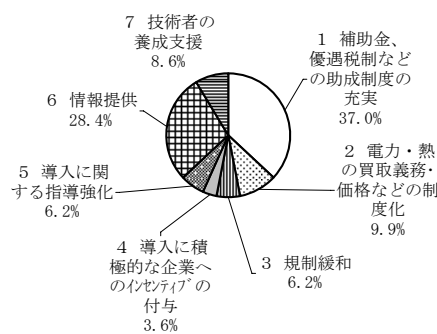
3) 従業員数[貴事業所のみ]

	事業所数	比率	従業員数	平均
1 農林水産業	0	0.0%	0	0.0
2 鉱業	0	0.0%	0	0.0
3 建設業	3	7.7%	107	35.7
4 製造業	11	28.2%	590	53.6
5 電気・ガス・水道業	0	0.0%	0	0.0
6 運輸・通信業	0	0.0%	0	0.0
7 卸業・小売業・飲食店	10	25.6%	286	28.6
8 金融・保険業	3	7.7%	53	17.7
9 不動産業	0	0.0%	0	0.0
10 サービス業	10	25.6%	265	26.5
11 公務	0	0.0%	0	0.0
12 その他	2	5.1%	310	155.0
	39	100.0%	1611	41.3

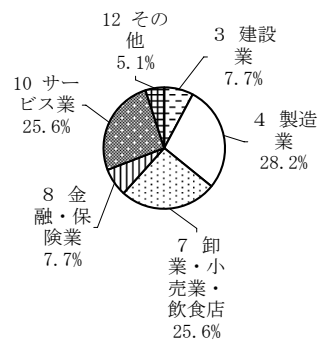
問10-2) 新エネ導入取止め理由



問11 行政に対する要望

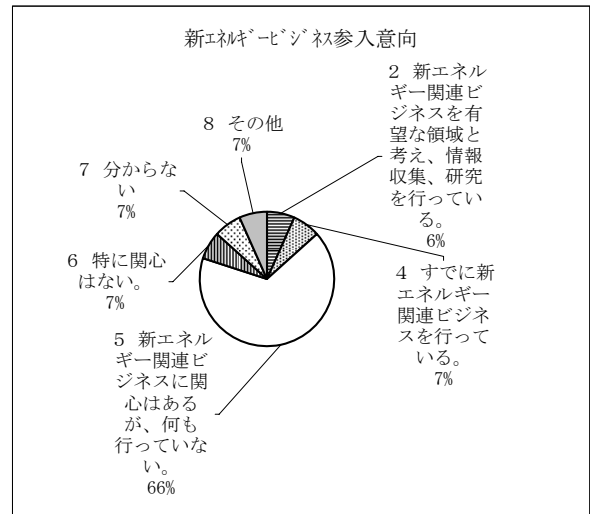


回答者業種別比較グラフ



問14 貴事業所では、新エネルギー関連ビジネス（関連商品開発や関連技術開発）への参入についてどのようにお考えですか。あてはまるもの一つに○を付けてください。

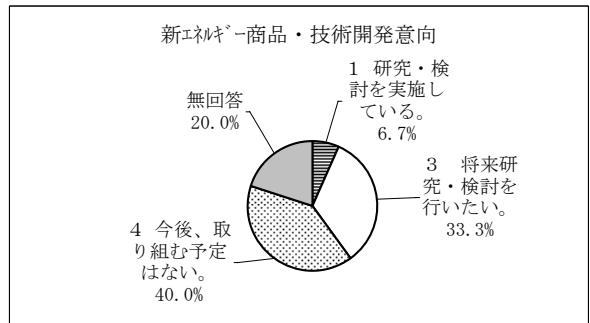
1 新エネルギー関連ビジネスを過去に行ったことがあるが、現在はやめている。	0	0.0%
2 新エネルギー関連ビジネスを有望な領域と考え、情報収集、研究を行っている。	1	6.7%
3 今後、新エネルギー関連ビジネスに取り組む予定である。	0	0.0%
4 すでに新エネルギー関連ビジネスを行っている。	1	6.7%
5 新エネルギー関連ビジネスに関心はあるが、何も行っていない。	10	66.7%
6 特に関心はない。	1	6.7%
7 分からない	1	6.7%
8 その他	1	6.7%
無回答	0	0.0%
	15	100.0%



問15 新エネルギーの関連商品開発や関連技術開発について伺います。当てはまるもの一つに○を付けてください。

1～3に回答された方は（ ）内に対象とする新エネルギーの種類を記述してください。

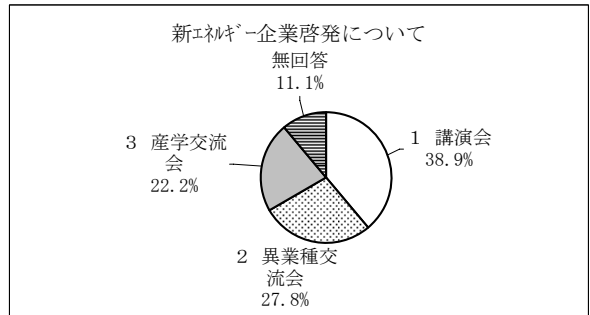
1 研究・検討を実施している。	1	6.7%
2 研究・検討を計画中である。	0	0.0%
3 将来研究・検討を行いたい。	5	33.3%
4 研究・検討していないし、今後、取り組む予定はない。	6	40.0%
5 その他	0	0.0%
無回答	3	20.0%
	15	100.0%



問16 現在下諏訪町では、「ものづくり」に係わる企業が「新エネルギー」に関連する技術や製品、サービスの研究開発に取り組むための施策の可能性を検討することになっています。

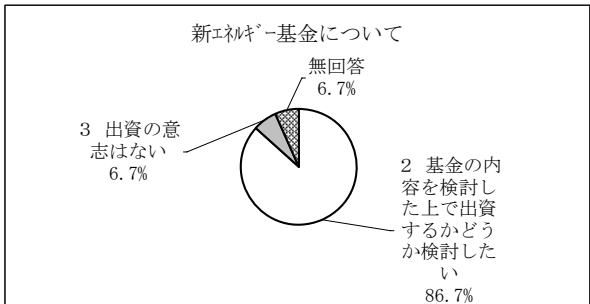
以下のような会を町が開催した場合、参加したいと思うものすべてに○を付けてください。

1 講演会	7	38.9%
2 異業種交流会	5	27.8%
3 産学交流会	4	22.2%
4 その他	0	0.0%
無回答	2	11.1%
	18	100.0%



問17 全国では、新エネルギーを導入するため「基金」等を受け、事業者や住民の皆様に出資をお願いし、新エネルギー導入を進めている例もあります。あなたは、このような基金についてどうお考えになりますか。あてはまるもの一つに○を付けてください。

1 積極的に出資を検討したい	0	0.0%
2 基金の内容を検討した上で出資するかどうか検討したい	13	86.7%
3 出資の意志はない	1	6.7%
4 その他	0	0.0%
無回答	1	6.7%
	15	100.0%



5. 事業者アンケート コメント・意見・要望など

問2 貴事業所での環境負荷低減への取り組みについて、お伺いします。

2) 1) で「1 取り組んでいる、2 計画中である」を選んだ方だけにお尋ねします。
どのような動機で取り組みは行われましたか。(いくつでも選んで○をしてください。)

8 その他 ()

NO.	コメント
1	ISO14001取得のためです。

3) 貴事業所が実行している省エネルギーについてあてはまる番号に○を付けて下さい。

6 その他の省エネルギーを行っている
(具体的に)

NO.	コメント
1	コンセントを抜く(毎日)
2	白熱灯を蛍光灯に代える
3	車にハイブリッド
4	高効率照明器具の採用、コンプレッサーの台数制御、照明の人感センサー化
5	太陽光発電

問3 環境負荷低減に向けた取り組みの方策のひとつである、ISO-14000についてお伺いします。

2) 1) で 1. 以外を選ばれた方にお尋ねします。

ISO14000または貴社独自の環境負荷低減施策を実施する上で、問題となっているのはどのようなことですか。(いくつでも選んで○をしてください。)

5 その他 ()

NO.	コメント
1	仕事を稼動しながらのため、(ISO)実績報告書などの提出期限が遅くなる。
2	1, 3にあるコストではなく、設備や対策を講じるための費用がかかる。

問4 貴事業所における主な使用エネルギーとその用途は、次のうちのどれですか?

該当する欄に○印をつけてください。

その中で、特にコスト負担の大きいエネルギーには◎をつけてください。

(主な用途を3つまで選んでください。)

10. その他具体的に記入

NO.	コメント
1	溶接機(電力に◎あり)

問6 貴事業所において導入実績のある新エネルギー・省エネルギー機器はありますか?

導入実績がある方のみ、ご回答ください。導入実績のない方は、問8に進んでください。

導入実績のある新エネルギー・省エネルギー機器を選んでください。

(いくつでも選んで○をしてください。)

12. その他の新エネルギー

支障がなければ、その具体的内容をお教えてください。

NO.	コメント
1	高効率機械及び器具
2	パソコン省エネタイプ導入
3	トヨタエスティマ ハイブリッド
4	GHP: ガスヒートポンプ(冷暖房)

支障がなければ、その具体的内容をお教えてください。

NO.	意見・要望
1	プラ破砕機の入替え、去年6月まではエンジン式でしたがモーターに変更。
2	高効率照明器具(H5器具)、高効率ポンプ、高効率コンプレッサー
3	GHP: ガスヒートポンプ(冷暖房)
4	特に省エネルギーに対しての新エネルギー設備は整えていません。
5	ソーラーシステム(昇温)

問7 問6で導入実績があると答えた方だけにお伺いします。

3) 特に顕著な効果・感想等

NO.	コメント
1	電力使用は増大したが、軽油の削減、エンジンオイル等のコストダウンに成果があがった。
2	Hf照明、消費電力の割に従来型より高輝度である。
3	車体が大きい分、燃費がよいとは言えないが、「エコ車に乗っている」というのが顧客にもよいイメージがついているのではないかと思う。
4	相乗効果による電力の削減が大きかった。(太陽光発電導入後)

問8 貴事業所において具体的に新エネルギーを進めていく上で、制約の要因となっているのはどのようなことですか？(いくつでも選んで○をしてください。)

7. その他()

NO.	コメント
1	資金繰りの問題
2	お金がない

問9 現在、貴事業所において導入を計画(あるいは検討)している新エネルギーについてお伺いします。(いくつでも選んで○をしてください。その中で特に近い将来(2~3年以内)に導入を計画している機器の番号には◎をつけてください。)

12. その他の新エネルギー

支障がなければ、その具体的内容をお教えてください。

NO.	コメント
1	災害時の非常電源として。

問10 過去に貴事業所において新エネルギー・省エネルギー機器の導入の実施または計画を取り止めたことがありますか？該当しない方は、問11に進んでください。

1) 導入を計画した機器は何でしたか？(該当する番号に○をしてください。)

12. その他の新エネルギー

支障がなければ、その具体的内容をお教えてください。

NO.	コメント
1	廃タイヤボイラー、ソーラーシステム

2) 導入の実施または計画を取り止めた理由は何でしたか？(該当する番号に○をしてください。)

5 その他

その具体的内容をお教えてください。

NO.	コメント
-----	------

問11 新エネルギー導入に関し、行政に対する要望としては、どのようなことがありますか？(いくつでも選んで○をしてください。)

8 その他

具体的にお書きください。

NO.	意見・要望
1	茅野市、諏訪市、岡谷市、富士見町には、太陽光発電設置に対する助成金がありますが、下諏訪町にもあるのでしょうか？下諏訪町にも助成金があるとしたら、宣伝不足だと思います。もし助成金制度がないとしたら、エネルギー問題に対する取組が他の市町より遅いと思います。
2	意識の高い事務所(個人)の活動状況等を公開して啓発し、町全体で環境負荷の低減に取り組んでほしい。

問 1 2 行政における地球環境問題・新エネルギー導入に対する取り組みに関し、ご意見・ご要望あるいはアイデアなどありましたら、ご記入ください。今回、温泉熱を活用した発電システムの可能性についても、検討する予定ですが、これについても、ご意見、アイデアがあれば、お聞かせください。

NO.	意見・要望
1	天然ガス使用ボイラに更新することを検討したが、中圧管敷設される予定が諏訪ガスにはないので、A重油にした。 風力発電は住宅地域でも導入可能かどうか教示下さい。
2	地球環境問題に熱心に考えておられて、とても感心しております。我々が生きていくうえで重要なことだと自分の家、会社だけでなく、社会全体を考えていかなければいけないことだと思います。
3	全町配湯（温泉利用多いに関心あり）、温泉熱利用検討には賛成であります。大いに進めて下さい。当社は小さい事務所があり、事務関係のみ他は外へ出での仕事なので、1室にての関係にてあまり関心なかったが、今後はそうも言っていないですね。
4	各市町村にあるゴミ焼却場の排熱利用。ゴミ焼却で発生した熱により、蒸気タービンを介し発電する。発電した電力は近隣の工場が電力会社に安価で提供する。
5	まだ世の中が「使い捨て」の便利さにとらわれている現在は、企業ばかりが頑張っているだけでもダメだと思ふ。世の中全体が同じベクトル（地球環境保全、温暖化防止等）に向いていくように、行政としての情報発信（警告のような感じでも）してゆくべきだと思ふ。
6	温泉を雪を溶かすエネルギーに代用できないでしょうか？（新潟のように道路に流す）
7	1)新エネルギー導入による町の活性化につながる事業とは、具体的に？ 2)ビジョンが夢に終わるのではなく、1つでもいいから町として具体化して、他市町村に誇れるものを実現してほしい。 3)ゴミの減量化についても、ビジョンに入れてほしい。
8	温泉熱はわずかですが冬季のトイレの凍結防止。測定器の温度を保つためなどに利用しています。但し、夏季の利用はないのでぜひ検討して下さい。
9	風力、水力、太陽光、温泉などの自然エネルギーを使うことは、とても大切だと思います。地球温暖化はすでにまったなしの所まで来ているようです。今まで人類は石油、木材などの自然にあるものを使い切ってきた。しかし、もう地球の自然は人類のわがままを受け止めきれなくなりました。これからはいかに自然と一体化し、自然の力をもらいながら、いかに自然を破壊することなく共存していけるかが一番重要です。
10	省エネルギー対策に於いて新エネルギーを導入し、地球環境問題に取り組んでいくべきと考えていますが、施設業界を取り巻く厳しい補助金体制に於いて、恥ずかしいことですが現状の設備を有効活用し、エネルギーの消費減少に取り組んでいくことが、私共の施設に於いては最善の行動です。
11	夜の役場周辺は非常に薄暗く不便であります。街が太陽光照明の導入など積極的な姿勢を見せれば、住民の意識も変化するのではないのでしょうか。取り組む姿勢を行政がわかりやすく示して下さい願ひいたします。
12	意外なところでこういった問題を良い方向に導くヒントがあるような気がします。行政で取り組む範囲は広く大変かと思いますが、財政面にもつながると思います。ぜひスムーズな導入を実施されますようお願いいたします。

7 バイオマスエネルギー地域システム化実験事業		
制 度 区 分	共同研究	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	木質バイオマスを初めとする国内バイオマス資源の効率的かつ経済的な収集運搬システム、エネルギー転換技術、及びその利用技術を含めた地産地消・地域循環型エネルギー転換システムの実証試験事業を行う	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、民間事業者等	
	補 助 額	全額
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構新エネルギー技術開発部
8 都市熱源ネットワーク		
制 度 区 分	計画策定、導入、事業化調査	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	未利用エネルギーの活用及び熱エネルギー利用の効率化を図るエネルギー輸送システムとして、都市熱源ネットワークの整備を推進するため、街並み・まちづくり特定事業調査の中で都市熱源ネットワーク整備の基本計画調査に対する経費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体	
	補 助 額	1/3
	申 請 窓 口 等	国土交通省
9 風力発電フィールドテスト事業（平成12年度～）		
制 度 区 分	風況精査、運転研究	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	風力発電の一般的普及の素地を形成するため、風況データの収集・解析を実地するとともに、これまでこの事業で設置してきた風力発電システムを用いて実際の負荷条件下で運転データ等の収集を継続する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、一般・企業・各種団体等	
	補 助 額	風況精査：1/2 相当額 運転研究：1/2 担当額
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構新エネルギー技術開発部
10 太陽光発電新技術等フィールドテスト事業（平成15年度～平成22年度（設置は平成18年度で終了））		
制 度 区 分	共同研究	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	多種多様な業態を含めた産業等の分野においてシステムの標準化及び多様な導入形態への対応を可能とするため、最近開発された新技術の実負荷である実証試験を行う共同研究費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、一般・企業・各種団体等	
支 援 内 容 等	共同研究期間：設備設置年度を含めて5 年間	
	補 助 額	1/2
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構新エネルギー技術開発部
11 エネルギー使用合理化事業者支援事業（平成10年度～）		
制 度 区 分	導入支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	事業者が計画した総合的な省エネへの取り組みであって、省エネルギー効果が高く、費用対効果が妥当と認められるものに係る設備導入費等について補助を行う。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、企業、NPO	
	補 助 額	1/3 以内
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部

12 エネルギー需要最適マネジメント推進事業（平成13年度～平成17年度）		
制 度 区 分	導入支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	民生部門のエネルギー消費量を大幅に削減するため、住宅において IT 技術を活用して家電機器や給湯機器を宅内ネットワークで接続し、複数の機器を自動制御し、省エネを促進させる家庭用ホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS）の実証試験に係る費用を補助する	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、民間団体、企業等	
	補 助 額	1/2 以内（調査研究 100%）
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部
13 新エネルギー・省エネルギー非営利活動促進事業（平成15年度～）		
制 度 区 分	導入事業支援、普及啓発活動	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	地域草の根レベルでの効果的な新エネルギーの導入の加速化を図るため、営利を目的としない事業を行う民間団体が行う新エネルギー・省エネルギーの導入補助事業及び普及啓発事業を支援する。	
支 援 対 象 者 等	民間団体等	
	補 助 額	1/2 以内
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部
14 地域新エネルギー導入促進事業（平成10年度～）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	地域における新エネの大規模・集中導入や、計画的な省エネを推進する先進的な自治体に対し、事業費及び広報費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体	
	補 助 額	1/2 以内（又は 1/3 以内）
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部
15 新エネルギー事業者支援対策事業（平成9年度～）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	新エネ法の認定を受けた計画に基づき新エネルギー導入事業を行うものに対して、事業費の一部補助、及び債務保証を行う。	
支 援 対 象 者 等	新エネ法の認定を受けた計画に基づき新エネルギー導入事業を行う事業者	
	補 助 額	1/3 以内、（債務保証）
	申 請 窓 口 等	経済産業省（債務保証は NEDO 技術開発機構）、No. 62 に記載あり
16 地域地球温暖化防止支援事業（平成13年度～）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	地域主導による望ましい地球温暖化防止対策のモデル的事例を確立するため、新エネルギー・省エネルギー設備の導入による複数の事業を行う場合、先進的で波及効果の高いモデル事業に対し補助を行う。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、各種団体等、企業	
	補 助 額	1/2 以内（又は営利活動に伴う事業は 1/3 以内）
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部

17 クリーンエネルギー自動車等導入促進事業（平成10年度～）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	電気自動車、ハイブリッド自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車を導入する者、及び燃料供給施設を設置する者に対し、費用の一部を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、一般・企業・各種団体	
	補 助 率	自動車 - - - - - ベース車両価格との差額の1/2以内 燃料供給設備・自家用-1/2以内、 事業用一定額（充電スタンド一基あたり350万円、天然ガススタンド90百万円、を上限）
	申 請 窓 口 等	(財) 日本自動車研究所, (社) 日本ガス協会, (財) エコステーション推進協会
18 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金（CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器）		
制 度 区 分	補助金	
支 援 概 要 ・ 要 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来エネルギー効率の改善が進んでいなかった給湯分野について高効率給湯器の市場への円滑な導入に向けた支援実地 ・ 補助金交付の対象となるエコキュートは、以下の条件を満たした高効率給湯器のうち、機器指定審査委員会で指定されたもの <ul style="list-style-type: none"> ・ CO₂冷媒を使用していること ・ エネルギー消費効率COPが3.0以下であること 	
	補 助 額	補助対象給湯器と従来型給湯器との差額1/2以内を補助
	申 請 窓 口 等	(財) ヒートポンプ・蓄熱センター
19 エネルギー多消費型設備 天然ガス化推進補助事業		
制 度 区 分	補助金	
関 係 省 庁 ・ 機 関	経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	石炭、石油等の燃料を原油換算で100kl/年以上使用する工業炉、ボイラ等の燃焼設備を、天然ガスを主原料とするガスへ燃料転換した事業者に対し、その設備変更等に要する経費（設備改造費、設備更新費、設計費等）の一部を補助する	
支 援 対 象 者 等	事業者	
	補 助 率	補助対象範囲：天然ガス化推進事業に係る設計費、既存設備撤去費、新規設備機器費（含む計測装置）、新規設備設置工事費（含む改造工事費）、敷地内ガス管敷設費。（但し、本支管工事及びLNG貯蔵・気化設備を除く） 補助率：1/3以内 補助金上限額：2億円/1補助事業
	申 請 窓 口 等	(社) 日本ガス協会
20 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業（住宅・建築物高効率エネルギーシステム）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	住宅建築物に係わる高効率エネルギーシステムを事業者（建築主等）が導入する際の費用を補助する。また、省エネルギー普及のため、調査研究を実施する。	
支 援 対 象 者 等	指定システムの導入を行う者	
	補 助 額	導入費用の1/3
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部
21 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業（BEMS<業務用ビルエネルギーマネジメントシステム>導入支援事業）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	NEDO 技術開発機構（新エネルギー・産業技術総合開発機構）	
支 援 概 要 ・ 要 件	エネルギー需要の最適な管理を行うための BEMS（業務用ビルエネルギーマネジメントシステム）を導入する場合にその経費を一部補助する。	
支 援 対 象 者 等	BEMSを導入する際の建築主、ESCO事業者	
	補 助 額	導入費用の1/3以内（1件の上限1億円）
	申 請 窓 口 等	NEDO 技術開発機構エネルギー対策推進部

22 環境を考慮した学校施設（エコスクール）の整備推進		
制 度 区 分	導入支援事業	
関 係 省 庁 ・ 機 関	文部科学省、経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	環境を考慮した学校施設（エコスクール）に関するパイロット・モデル事業の実施に際して、必要な経費（基本計画、策定調査費、建物等整備費、新エネルギー導入費等）を補助する。 ①新エネルギー活用型（太陽光、太陽熱、風力、燃料電池等） ②緑化推進型 ③中水利用型 ④その他省エネルギー・省資源型（新断熱技術活用等）	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体	
	補 助 額	調査研究費：原則全額
	補 助 率	建物等整備費：1/2（新增築）、1/3（改築、大規模改造） ・新エネルギー導入：経済産業省各補助事業の補助率
	申 請 窓 口 等	文部科学省、経済産業省
23 私立学校エコスクール整備推進モデル事業（平成10年度～）		
制 度 区 分	導入支援事業	
関 係 省 庁 ・ 機 関	文部科学省、経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	学校法人が設置する私立高等学校等における環境に配慮した施設作りのために行う校舎の改造工事に要する費用、実施設計費に要する一部を補助する（改造工事対象）	
支 援 対 象 者 等	私立の小中学校、中等教育学校、特殊教育学校及び高等学校	
	補 助 率	補助対象経費の1/3以内
	申 請 窓 口 等	文部科学省、経済産業省
24 電源立地促進対策交付金		
制 度 区 分	導入支援事業	
関 係 省 庁 ・ 機 関	経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	発電用施設の建設にあたり、施設の所在する市町村及び周辺市町村が住みよい町作りの基盤を整備するため、公共施設や産業振興施設の整備に擁する費用にて充てることを目的とした交付金	
	申 請 窓 口 等	経済産業省
25 民活法特定施設整備事業		
制 度 区 分	導入事業支援、融資、優遇税制	
関 係 省 庁 ・ 機 関	経済産業省、国土交通省、他	
支 援 概 要 ・ 要 件	ウォーターフロント開発において、民間事業者が自ら設置する水質環境の改善や発生する廃熱等未利用エネルギーの有効利用を図るための「港湾環境創造支援施設」の整備に対する補助、NIT 無利子及び低利融資等	
	申 請 窓 口 等	経済産業省、他
26 次世代都市整備事業		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	各種個別技術を複合・統合化した次世代の都市システムを具体的に都市において展開する場合のシステム設計費・整備費を補助する。 ①自然エネルギー活用システム（太陽光等） ②都市エネルギー活用システム（未利用エネルギー） ③防災安全街区支援システム ④高度情報通信システム ⑤都市廃棄物処理新システム	
支 援 対 象 者 等	都市機能が集積しているか又は集積が見込まれる都市	
	補 助 率	1/3
	申 請 窓 口 等	国土交通省

27 環境共生住宅市街地モデル事業		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	環境共生住宅市街地ガイドラインに即した、住宅の断熱化・省エネ設備及び敷地内緑化等一定の要件を満たす住宅団地に対して施設整備に必要な経費を補助する（概ね50戸以上の住宅団地）。 補助対象経費：調査設計計画費及び、透水性舗装、雨水浸透施設、屋上緑化、緑化公開空地、緑化人工地盤、コンポスト等のごみ処理システム、雨水及び中水道等の水有効利用システム、太陽光発電等の太陽エネルギー活用システムの施設整備費	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、都市基盤整備公団、地域振興整備公団、地方住宅供給公社、民間事業者等	
	補 助 率	1/3 以内
	申 請 窓 口 等	国土交通省
28 環境共生住宅建設推進事業		
制 度 区 分	計画策定	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	地域の特性を活かした環境共生住宅整備に関する基本方針、モデル住宅団地における環境共生住宅建設に関する計画の策定に必要な経費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体	
	補 助 率	1/3
	申 請 窓 口 等	国土交通省
29 省資源・省エネルギー公園の整備		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	公園整備において、太陽エネルギー活用等省資源・省エネルギーを推進し、公園の維持管理費の節減や環境負荷の低減を図るとともに、公園の防災機能の強化を図るための事業に必要な経費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体	
	補 助 率	1/2（ただし、用地取得費用については1/3）
	申 請 窓 口 等	国土交通省
30 新世代下水道支援事業		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	下水熱利用に必要な施設のうち、下水又は下水処理水の流れる施設（熱交換施設、送水施設、ポンプ施設）及びその付帯施設（用地含む）の整備に対する経費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体	
	補 助 率	1/2
	申 請 窓 口 等	国土交通省
31 先駆的低公害車実用評価事業		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省	
支 援 概 要 ・ 要 件	実用後間のない低公害車（先駆的低公害車）の使用状況をモニタリングする事により技術的情報を的確に把握し、新しい機構が採用されている先駆的低公害車の特性に合わせた検査基準を整備。	
支 援 対 象 者 等	バス事業者、タクシー、レンタカー事業者、トラック事業者等	
	補 助 率	車両価格の1/4
	申 請 窓 口 等	国土交通省

32 バス活性化システム整備費補助金	
制 度 区 分	導入事業支援
関 係 省 庁 ・ 機 関	国土交通省
支 援 概 要 ・ 要 件	自動車 NOx 法特定地域及び国立公園等においての低公害車導入に必要な経費を補助する。
支 援 対 象 者 等	民間のバス事業者
	補 助 率 2/5 (国 1/5+地方公共団体 1/5)
	申 請 窓 口 等 国土交通省
33 環境保全型畜産確立対策事業	
制 度 区 分	導入事業支援
関 係 省 庁 ・ 機 関	農林水産省
支 援 概 要 ・ 要 件	○メタン発酵・燃焼による発電、固形燃料化等、家畜排泄物のエネルギー利用の推進及び家畜排泄物の適切な処理利用の推進のための小規模な家畜排泄物処理利用施設等の整備にかかる費用の一部を補助する。 ○対象施設ーメタン発酵及び燃焼による発電プラント、固形燃料化プラント等の家畜排泄物の新たな利活用プラントの整備
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、農協連、農協、営農集団等
	補 助 率 1/2
	申 請 窓 口 等 農林水産省
34 地球温暖化対策・ヒートアイランドモデル事業費補助	
制 度 区 分	導入事業支援
関 係 省 庁 ・ 機 関	環境省
支 援 概 要 ・ 要 件	地球温暖化防止を目的とした計画策定事業、及び効果に優れ他への波及効果が高いモデル事業に対し必要な経費を補助する。 ①地球温暖化対策地域推進モデル事業 ②地球温暖化対策地域推進計画策定事業（推進計画、及び事業実地計画）
支 援 対 象 者 等	地方公共団体
	補 助 率 1/2 以内（営利活動に伴う事業は 1/3 以内）
	申 請 窓 口 等 環境省
35 低公害自動車普及推進事業費補助	
制 度 区 分	導入事業支援
関 係 省 庁 ・ 機 関	環境省
支 援 概 要 ・ 要 件	地方公共団体による低公害車の集中導入を促進するため、国庫補助を行う。 ①低公害車（電気、天然ガス、メタノール、ハイブリッド）の 5 台以上の集中導入 ②燃料等供給施設（充電、天然ガス、メタノール）
支 援 対 象 者 等	自動車 NOx 法特定地域又は公害防止計画策定を有する地方公共団体（都道府県、市町村、特別区、地方公共団体の組合）
	補 助 率 通常車両との価格差 1/2、燃料等供給施設の設置費の 1/2
	申 請 窓 口 等 環境省
36 大気汚染パトロールカーの購入補助	
制 度 区 分	導入事業支援
関 係 省 庁 ・ 機 関	環境省
支 援 概 要 ・ 要 件	大気汚染パトロール車（大気汚染監視用機器を常時搭載し、監視測定に専ら用いる車両）への低公害車の導入に際して補助を行う。
支 援 対 象 者 等	地方公共団体
	補 助 率 基準額の 1/2（公害防止計画地域）、1/3（その他の地域）
	申 請 窓 口 等 環境省

37 廃棄物処理施設整備費補助		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	厚生労働省	
支 援 概 要 ・ 要 件	ごみ焼却設備及び発電設備部分に関して、以下に相当する一般廃棄物処理施設の整備に必要な経費の一部を補助する。 ①ごみ固形燃料化施設 ②RDF 発電等焼却施設（平成 10 年度新規：都道府県まで拡大） ③ごみ焼却施設のうち自家消費部分に相当する発電設備 ④ごみ焼却設備のうち近隣の公的施設への電力供給に相当する電力設備	
支 援 対 象 者 等	地方公共団体、一部事務組合	
	補 助 率	補助対象経費の 1/4（公害防止地域は 1/2）
	申 請 窓 口 等	厚生労働省
38 低公害自動車普及基盤整備事業（低公害石油ガス自動車普及基盤整備事業）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	ディーゼル代替 LP ガス自動車に燃料を供給する設備をガソリンスタンド等の給油所に設置（新設及び増設）及び当該設備を運営するための補助を行う。	
支 援 対 象 者 等	上記設置・運営を行う者	
	補 助 率	定額（設置費：5,900 万円、運営費：198 万 6 百円／年（3 年間）を限度）
	申 請 窓 口 等	（財）エコ・ステーション推進協会
39 低公害自動車普及基盤整備事業（LP ガス自動車転換補助制度）		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	経済産業省	
支 援 概 要 ・ 要 件	自動車 NOx 法特定地域内で規則対象となる車両総重量 6t 以下のディーゼル貨物車からの、LP ガス自動車への転換に対し、必要な経費を補助する。	
支 援 対 象 者 等	ディーゼル自動車使用者で、LPG 車に買い替える、又はガソリン車に買い替えた後、LPG 車に改造する場合（新規に購入する場合は補助対象外）	
	補 助 率	改造（相当）費用の 1/2（10 万円／台が限度）
	申 請 窓 口 等	日本 LP ガス協会
40 住宅用太陽光発電導入促進事業		
制 度 区 分	導入事業支援	
関 係 省 庁 ・ 機 関	（財）新エネルギー財団	
支 援 概 要 ・ 要 件	戸建及び集合住宅への太陽光発電システムの設置に必要な経費を補助するシステム上限は、10kW 未満。既設者の増設や住宅以外の居住建物も対象。	
支 援 対 象 者 等	個人、住宅団地供給者等、地方公共団体（「地方公共団体協力応募用枠」）	
	補 助 率	2 万円/kW（上限 1 件当たり 10kW 未満）
	申 請 窓 口 等	（財）新エネルギー財団
41 住宅用太陽熱高度利用システム導入促進対策費補助金補助事業		
制 度 区 分	補助金	
関 係 省 庁 ・ 機 関	（財）新エネルギー財団	
支 援 概 要 ・ 要 件	住宅用太陽熱高度利用システムを設置する者に対して設置費の一部を補助する。対象は、住宅の屋根等への設置に適した、不凍液などを強制的に循環する集熱器と、集めた熱エネルギーを貯蔵する蓄熱槽によって構成される、給湯及び冷暖房に利用するソーラーシステムであり、かつ、集熱器総面積に集熱器台数を乗じた面積が 75 m ² 未満のソーラーシステムであるもの。	
支 援 対 象 者 等	個人	
	補 助 率	集熱器 1 台当りの補助金額（※）×集熱器の台数（上限 10 万円） ※基準単価 1.30 円/（W・h / 日）×集熱器の集熱量（W・h/m ² ・日）×集熱器 1 台当りの総面積（m ² ）
	申 請 窓 口 等	（財）新エネルギー財団

【あ行】

I E A (国際エネルギー機関)

International Energy Agency の略称である。アメリカの提唱により第一次石油危機後の1974年に設立された石油消費国の国際機関で、2001年8月現在の加盟国は25カ国である。加盟国における石油を中心としたエネルギーの安全保障を確立することを目的とし、緊急時の石油融通や省エネルギー、エネルギー代替促進に取り組んでいる。

I P C C (Intergovernmental Panel on Climate Change)

気候変動に関する政府間パネルのことで、1988年に発足した。気候変動に関する最新の科学的知見を取りまとめて評価し、各国政府にアドバイスとカウンセルを提供することを目的とした政府間機構である。政府関係者、世界有数の科学者により発表された研究の評価を行っている。

アイドリングストップ

停止している自動車のエンジンを回したままの状態をアイドリングといい、赤信号などで自動車が停車中にエンジンを切ること。

アメダスデータ (AMeDAS)

全国約1300ヶ所の無人観測所で観測されている気象データ(気温、降水量、風向・風速、日照時間)である。

R T (冷凍トン)

冷凍能力の実用単位であって、0℃の水1000kgを24時間で0℃の氷にする能力であり、1RT(日本冷凍トン)=3320kcal/hr。

米国では1USRT=3024kcal/hrである。

R D F (廃棄物固形燃料)

Refuse Derived Fuel の略で、家庭などから出される「燃えるゴミ」を細かく砕き、乾燥させ、添加剤を加えて圧縮して製造する。取り扱い(製造・輸送・貯蔵)性に優れるとともに、組成上の特徴から発熱量が高く、高温蒸気を得やすく高効率化が容易である。

一次エネルギー

一次エネルギーとは、加工されない状態のまま供給されるエネルギーのことで、石油、石炭、原子力、天然ガス、水力、地熱、太陽熱などをいう。これに対して、一次エネルギーを電力や石油類(灯油、ガソリンなど)、燃料ガス(都市ガスなど)に変換して一般家庭や工場に供給され、直接利用されるエネルギーを二次エネルギーという。

一般廃棄物

廃棄物処理法では産業廃棄物以外のものと定義される。すなわちゴミ処理の法制上・行政上の用語であり、工場などの生産活動による産業廃棄物を除いた、住民の生活から出される生活系廃棄物とオフィス・商店などからの事業系廃棄物の総称である。

インバータ

直流電力を交流電力に変換する装置。太陽電池で発電した直流を交流に変換し、外部に良質電力を供給するときなどに利用される。

エネルギー消費原単位

単位量の製品や額を生産するのに必要な電力・熱(燃料)などエネルギー消費量の総量のことである。一般に、エネルギー生産性の向上、すなわち省エネルギーの進捗状況をみる指標として使用される。

L N G (液化天然ガス)

常温常圧で気体である天然ガス（メタン(CH₄)を主成分とした可燃性気体)をマイナス162℃で液化し、体積を小さく(約1/600)して輸送・貯蔵を容易にしたもの。液化する際に塵を除き、脱硫、脱炭酸等の前処理を行うため、大気汚染物質(NO_x、SO_x、CO₂等)の排出量が少なくクリーンなエネルギーである。

L P ガス/L P G (液化石油ガス)

一般にはプロパンガスと呼ばれ、石油生産、天然ガス生産および原油精製の過程等で産出されている。石油精製または石油化学工業の過程で副生する炭化水素を分留して取り出した、常温常圧ではガス状のプロパン(C₃H₈)・ブタン(C₄H₁₀)などの混合気体を加圧して液化したものを指す。

温室効果

大気中の気体が地表面から放出される赤外線を吸収して、宇宙空間へ逃げる熱を地表面に戻すため気温が上昇する現象を温室効果という。大気中の二酸化炭素等が主な原因となっている。

温室効果ガス(GHG)

可視光線は透過するが赤外線を吸収する物質が存在することによって、気温が上昇する。赤外線を吸収する気体には、水蒸気、二酸化炭素、フロンガス、メタンガス等があり、これらを温室効果ガスという。

温度差エネルギー

海水、河川水、下水等の一年を通じてあまり温度変化のない水温と、外気との温度差エネルギーのことである。これらのエネルギーはヒートポンプを使って、冷暖房などに利用される。

【か行】

カスケード型熱利用

熱の多段階利用のことを指す。たとえば、工場の生産過程で排出される廃熱を有効に利用して、別の生産工程や暖房などに利用することである。

化石燃料

太古の生物を起源とし、地殻中に埋蔵され、燃料として使用される天然資源のことを総称して呼ぶ。一般に、石炭、石油、天然ガスの炭水化合物を指し、一次エネルギー源としての水力、地熱、原子力等と区別される。

カットイン風速

風車が風からエネルギーを取り出して負荷へ伝達を開始する時の最低の風速を指す。一般的には発電を開始する風速をいう。なお、風車の出力発生における最大の風速をカットアウト風速と呼ぶ。

気候変動枠組条約

地球温暖化に密接に関係を有する温室効果ガスの排出抑制を図るための条約で、1992年6月の国連環境開発会議(UNCED)で155カ国により署名され、1994年3月に発効した。

期待可採量(賦存量)

潜在賦存量に、現在および将来の開発利用技術などの制約条件を付加するが、採算性は考慮に入れない賦存量のことである。

逆潮流

系統連系運転で、通常は電力会社の商用電源から送られてくるのに対し、自家発電設備を設置した需要家から商用電力系統へ余剰電力を流すことを指す。

業務用電力

高圧または特別高圧で電気の供給を受けて、電灯もしくは小型機器を使用し、または電灯もしくは小型機器と動力をあわせて使用する需要で、契約電力が50kW以上であるものをいう。

クリーンエネルギー自動車

天然ガス自動車、電気自動車、メタノール自動車など排気ガスを全く排出しない、または排出してもその量が少なく、低公害に寄与するクリーンな燃料を使用している自動車のことである。

系統独立運転

電力会社の系統と接続しないで、独立した負荷のみに電力の供給を行う運転を指す。

系統連系運転

電力系統相互間を送電線、変圧器および交直変換設備などの電力設備によって連系することである。電力会社の系統と自家発電装置などを接続して行う運転を指す。

原油換算

異なるエネルギー量を共通の尺度で比較するため、原油発熱量を用いて原油の量(%)に換算したものをいう。

高圧電力

高圧で電気の供給を受けて動力(付帯電灯を含む)を使用する需要で、契約電力が50kW以上でかつ原則として500kW未満のものを高圧電力A、500kW以上でかつ、原則として2,000kW未満であるものを高圧電力Bという。

コージェネレーション(コージェネ)

一つの燃料から電気と熱という二つの異なったエネルギーを同時に発生させ、それを利用するこ

とである。具体的には、エンジン、ガスタービンなどを用いて発電を行い、電気エネルギーを得ると同時に、発生する廃熱を回収して、熱エネルギーとして冷暖房や給湯などを行う。

黒液

パルプ(主にクラフトパルプ)の製造工程において、原木の木材チップを蒸解し、パルプを洗浄するときに生成する蒸解液のことである。

国際エネルギー機関(IEA)

International Energy Agencyの略称。アメリカの提唱により1974年11月に設立された石油消費国の国際機関で、2001年8月現在の加盟国は25カ国である。緊急時の石油融通や代替エネルギー開発における協力などを行っている。

ゴミ処理排熱

廃棄物の燃焼に伴い発生する熱のことである。

【さ行】

最終エネルギー消費

加工されないで直接消費される一次エネルギーの量と、二次エネルギーの消費量を合わせたものを指す。

再生可能エネルギー

水力、地熱、太陽光、太陽熱、風力、海洋エネルギー(温度差、波力、潮位差、潮流、海流、塩分濃度差)等、循環して利用できるエネルギーを指す。

最大出力

当該発電所または発電機で発生できる最大の出力のことである。

財団法人新エネルギー財団（NEF）

New Energy Foundation の略称で、2 度にわたる石油危機の直後に、電力、ガスなどのエネルギー供給企業、新エネルギー技術関連企業など民間企業が基本財産の全額を出捐して、1980 年に財団として設立された公益法人のことである。新エネルギー、地域エネルギー、未利用エネルギー利用のための調査研究及び導入・普及のための業務を行うとともに、民間の総意を結集して政府その他の関係機関に対して新エネルギー等の開発利用の推進方策について建議、意見具申を行っている。

酸性雨

主に化石燃料の燃焼により生ずる、硫黄酸化物(SO_x)や窒素酸化物(NO_x)などの酸性雨原因物質が大気中で硫酸イオンや硝酸イオンなどに変化し、これを取り込んで生じる酸性の雨のことである。

自然エネルギー

資源に依存しない自然現象のエネルギーのこと。太陽光・熱、風、波などの再生可能なエネルギーを指す。

従来型エネルギーの新利用形態

システム的なエネルギー有効利用、環境負荷の低減、石油代替エネルギーの導入といった観点から、熱電併用システム（コージェネレーション）、クリーンエネルギー自動車、燃料電池などの従来型エネルギーを基にし、高効率化を目指した、新たな利用形態を指す。

省エネルギー

石油などのエネルギー資源の枯渇を防ぐため、電力・石油・ガスなどの消費の節約を図ること。

新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

New Energy Development Organization の略称で、第二次石油危機後の 1980 年に、我が国の技術開発の中核となる政府系機関として設立され、現在、新エネルギー及び省エネルギーの開発と導入促進、産業技術の研究開発、石炭鉱業の構造調整、アルコール製造事業及び石炭鉱害賠償等の 5 つの事業を柱として実施している。

2003 年 10 月から独立行政法人となった。

水素吸蔵合金

常温付近で気体水素を吸収し、加熱すると放出する合金のことである。実用化には、単位当たりの吸収量が大きく、水素放出温度の高いものが求められている。

スーパーごみ発電

廃棄物焼却炉で発生する蒸気をガスタービンの廃熱を利用して高温化し、効率の高い蒸気タービン発電を行うもので、ガスタービン複合方式と独立加熱器方式がある。

石油代替エネルギー

石油に代わるエネルギーの総称のことで、原子力、石炭、LNG、太陽エネルギー、地熱エネルギー、バイオマスエネルギー、水素エネルギー等がある。

全国風況マップ

1994 年 NEDO により作成された、わが国全域の年平均風速を表示した地図。国土数値情報における 3 次メッシュ（約 1 km 四方）毎の年平均風速（地上高 30m）等が表示されている。メッシュ毎の風速値は、気象庁アメダス観測地点の実測データをもとに、地図因子による重回帰分析で風速の推計を行ったものである。

全天日射量

水平に受ける直達日射量と散乱日射量の合計値を指す。

潜在賦存量(賦存量)

採取上の問題（地理的な条件など）や利用技術の開発状況などの制約条件などは一切考慮せず、地域において潜在的に賦存する量のことである。

ソーラーシステム

太陽光エネルギーの利用技術の一つで、温水器、および給湯・冷暖房などに利用するシステムである。

【た行】

太陽熱利用

太陽エネルギーを熱エネルギーに変換して利用することである。

太陽光発電

太陽電池などを使って、太陽光を電力に変換する発電方式のこと。耐久性にすぐれ長寿命でありメンテナンスコストが少額であるが、発電力が低く発電コストが他のエネルギーに比べ高い。

第一次石油危機（第一次オイルショック）

1973年、第4次中東戦争の際、アラブ諸国がイスラエルを支持する国に対抗して原油の減産や値上げを行い、世界経済に大きな影響を及ぼしたことを指す。

炭素換算

二酸化炭素排出量を炭素量だけの重さとして換算したもの。

地域冷暖房システム

一ヶ所又は数ヶ所の熱供給プラントから、地域内にある複数の建物に、配管を通じて、冷水、温水、蒸気を送って冷暖房を行うシステムのことを指す。

地球温暖化

人間の大量エネルギー消費活動と森林破壊によって二酸化炭素などの濃度が増加し、温室効果によって地球の平均気温が上昇する現象のことを指す。

地球温暖化防止行動計画

1990年10月に地球環境保全に関する関係閣僚会議で策定されたもので、一人当たり二酸化炭素排出量を2000年以降、概ね1990年レベルでの安定を図ることを目的として、必要な対策を総合的に推進するものである。

地球環境問題

地球温暖化、酸性雨、フロンガスによるオゾン層の破壊、砂漠化および熱帯雨林枯渇など、放置すると世代を超え、また国境（地域）を越えて地球の自然環境に影響を与える環境問題の総称。1988年にカナダで開催されたトロント・サミットより急速に注目されるようになった。

蓄熱式ヒートポンプ

製造した冷温水を蓄熱槽に一旦貯蔵し、熱負荷の増加に対して蓄熱槽から汲み上げ、供給するヒートポンプのことを指す。熱を汲み上げるポンプということで、ヒートポンプと呼ばれている。

地熱

地球内部の熱のこと。この熱を利用して発電の他、浴用、施設園芸、道路消雪など多目的の熱水利用の熱源として使われている。

低公害車

電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、ハイブリッド自動車、低燃費・低排出ガス認定車の総称のことを指す。窒素酸化物、粒子状物質、黒煙、一酸化炭素などの排出ガスが比較的少ない自動車のことである。

電気自動車

バッテリーに蓄えた電気エネルギーで、モータを原動機として駆動させ走行する自動車のことであり、略称はEVである。

天然ガス

広くは天然に地中から産出するガスをいうが、通常は炭化水素を主成分とする可燃性ガスを指す。油・ガス田地帯で産する油・ガス田ガス、炭田地帯で産する炭田ガス、石油や石炭の成因とは無関係で水に溶けて存在する水溶性ガスに大別される。

化石燃料の中で燃焼時の二酸化炭素発生量の最も少ないエネルギーで、かつ窒素酸化物の発生量も少なく、また、硫黄酸化物は発生しないエネルギーを指す。

天然ガス自動車

圧縮した天然ガスを高圧容器に貯蔵し、燃料供給装置により減圧してエンジンに供給して走行する自動車のことである。

排出ガス中に黒煙、浮遊粒子状物質、硫黄酸化物が少なく、性能もガソリン車と比較して遜色がない自動車を指す。

都市排熱利用

大気に拡散した都市排熱（例えば地下鉄、変電所からの排熱）を、ヒートポンプ等を利用して回収し利用することである。

トップランナー方式

改正省エネ法（1998年8月）における省エネルギー基準の設定方式で、省エネ基準を決定する際、現在商品化されている製品のうち省エネ性能が最も優れているもの（トップランナー）の性能および将来の技術開発を検討し、省エネ基準を策定すること。

トレードオフ

一方を追求すると他方が犠牲になるような両立し得ない経済的関係を指す。

【な行】

二酸化炭素（CO₂）

炭酸ガスともいう。空気中に約0.3%存在する、無色無臭の気体のこと。

二次エネルギー

一次エネルギーを電力や石油類（灯油、ガソリンなど）、燃料ガス（都市ガスなど）に変換して一般家庭や工場に供給され、直接利用されるエネルギーをいう。

燃料電池

天然ガス、メタノール等の燃料を改質して得られた水素と、大気中の酸素とを電気化学的に反応させることによって直接発電する装置のこと。

熱量換算

異なるエネルギー量を共通の尺度で比較するために、熱量単位を基準にして換算したもの。また、原油発熱量を用いて原油の消費量（ t ）に換算したものを原油換算（値）という。

【は行】

バイオマス／バイオマスエネルギー

バイオマス（生物体）を構成する有機物をエネルギー源または工業原料として利用することで、その生物体を指すこともある。バイオマスエネルギーの利用方法としては、直接燃焼、熱分解・部分酸化によるガス化、微生物を利用した発酵によるメタン、エタノール化、さらに直接液化する方法がある。化石燃料とは異なり、太陽光、二酸化炭素、水、空気、土壌の作用で生成されるため再生可能な（循環的に利用できる）エネルギー源である。

廃棄物発電

廃棄物焼却熱によりボイラで発生させた高温・高圧の蒸気を蒸気タービンに導き、タービンの回転を発電機に伝えて発電するシステムを指す。

廃棄物燃料製造

家庭などから出される「燃えるゴミ」を細かく砕き、乾燥させ、添加剤を加えて圧縮して廃棄物固形燃料（RDF：Refuse Derived Fuel）を製造する。廃プラスチックの油化や、天ぷら油などの廃食油をディーゼル車用の軽油の代替燃料とすることも含まれる。

ハイブリッド自動車

ガソリンエンジンと電気モータなど、複数の動力源で駆動する自動車のことを指す。

パッシブソーラーハウス

機械で太陽熱を取り入れるのではなく、建築的な工夫をして太陽熱利用効率を高め、屋内の快適さを保つように工夫した住宅を指す。

発熱量

一定単位の量が、完全燃焼することによって発生する熱量を指す。

ビオトープ (Bio top)

「生物の生息する場所」という意味のドイツ語で、「自然の状態で多様な動植物が生息する環境の最小単位」である。広大な自然地域の区分にも用いられるが、近年は、環境保全の立場から、市街地・農耕地等に斑点状に存在する自然地域を指している場合が多い。

ヒートポンプ

冷媒と呼ばれる液化ガスの気体・液体間変化を利用して、温度の低い所から高い所へ熱を移動させる装置のこと。熱を汲み上げることがポンプに似た作用であることからヒートポンプと呼ばれる。

風力発電

風をプロペラなどで受け回転エネルギーに変換し、電力エネルギーとして活用するもので、そのエネルギーは、風速の3乗に比例し、受け止める風車の面積に比例する。

分散型発電システム

電力会社による大型水力発電、火力発電、原子力発電など大規模な発電所に対して、風力発電、太陽光発電やコージェネレーションなど比較的小型で地域に分散する発電システムを指す。

【ま行】

未利用エネルギー

河川水・下水などと大気温度との温度差を利用する温度差エネルギーや、工場などの排熱といった今まで利用されていなかったエネルギーの総称である。

メタノール自動車

メタノールを燃料とする低公害性の石油代替自動車のことであり、排出ガスの環境負荷が小さい。

メタンガス (CH₄)

動植物体が腐敗して生じるガスのこと。無味無臭で燃えやすい。

メタン発酵

家畜の糞尿、植物などを発酵させてメタンガス(化学記号: CH₄) を発生すること。

【や行】

有義波高

有義波高とは、一般的に観測値全体の中から、波高値の大きい順に上から 1/3 の個数について平均値を求めた量である。

【ら行】

リサイクルエネルギー

新エネルギーの分類で、廃棄物発電、廃棄物熱利用、廃棄物燃料製造(黒液・廃材等の燃料化などを含む)、温度差エネルギーなどを指す。

冷凍トン (RT)

冷凍能力の実用単位であって、0°Cの水 1000kgを 24 時間で 0°Cの氷にする能力であり、1RT (日本冷凍トン) =3320kcal/hr。

米国では 1USRT=3024kcal/hr である。

レーレ分布

データのバラツキの分布を数学的に示す「確立モデル」の一つで、統計解析や自然現象の予測・推測等に利用される。例としては、風速の出現分布や海洋における波高の分布などがある。

<参考資料> 単位の換算など

(1) 標準発熱量およびCO2 排出係数

エネルギー種別	標準発熱量	CO2 排出係数 (g-CO2/MJ)
原油	38.2 MJ/L	69.00
ガソリン	34.6 MJ/L	68.80
灯油	36.7MJ/L	68.50
軽油	38.2 MJ/L	69.20
重油	39.1 MJ/L	71.60
LPガス	50.2 MJ/kg	58.60
都市ガス*1	45.9MJ/Nm ³	51.30
電力	3.6MJ/kWh (9.0MJ/kWh)*2	130.27

出典：標準発熱量は総合エネルギー統計（平成15年版）、CO2 排出原単位は「地球温暖化対策地域推進計画策定ガイドライン」（平成15年6月 環境省地球環境局）但し、電力の値は中部電力（株）ホームページによる

注：*1 13A ベース。

*2 一次エネルギー換算値。特記以外最終エネルギー換算値（3.6MJ/kWh）を用いる。

(2) 単位換算表

	メガジュール (MJ)	キロワット時 (kWh)	キロカロリー (kcal)	原油換算 (kL)
メガジュール (MJ)	1	0.278	239	2.62×10^{-5}
キロワット時 (kWh)	3.6	1	860	9.42×10^{-5}
キロカロリー (kcal)	4.19×10^{-3}	1.16×10^{-3}	1	1.1×10^{-7}

(3) 単位の倍数

名称	ペタ	テラ	ギガ	メガ	キロ
記号	P	T	G	M	k
大きさ	10 ¹⁵	10 ¹²	10 ⁹	10 ⁶	10 ³

(4) 発熱量の身近な例

日本の一般家庭一軒が消費する電力量は1年間で約4,800KWh程度である。これをMJ及び原油換算すると17.28MJ及び原油0.446Klとなり約ドラム缶2本分程度となる。